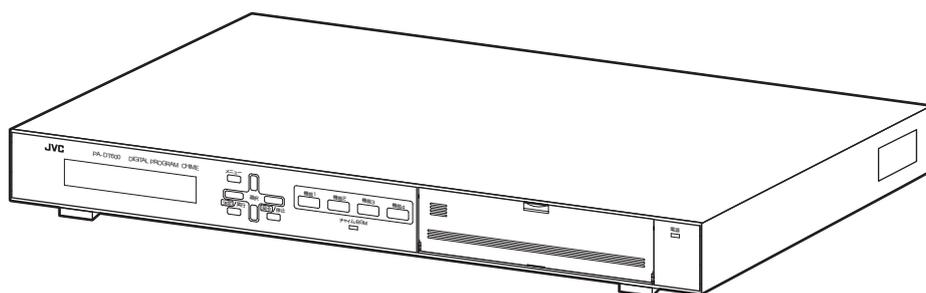


デジタルプログラムチャイム

型名 **PA-DT600**

取扱説明書
(B)



お買い上げありがとうございます。

ご使用前にこの「取扱説明書」と別冊の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくお使いください。

特に「安全上のご注意」は必ずお読みいただき、安全にお使いください。

お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときお読みください。

製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際は本機に製造番号が正しく記されているか、またその製造番号と保証書に記載されている製造番号が一致しているか確かめください。

ご注意

- 本書は PA-DT600(B) の取扱説明書です。従来機種 PA-DT600 の取扱説明書として使用することはできません。
- PA-DT600(B) は、PA-DT600 とは製品仕様が異なります。型名は、本体側面のレーティングラベルをご確認ください。本体前面の表示灯が「チャイム／BGM」の場合は PA-DT600(B) です。
- 本製品にはチャイム音源として、複数の楽曲が収録されています。これらのデータをデジタルプログラムチャイム (PA-DT600(B)) での再生以外の目的で利用することは禁止されています。
- お客様が、新規チャイム登録として新たな楽曲を追加登録する場合には、その楽曲の著作権者などの使用許諾を得る必要があります。

スケジュールを修正する 🔍 34 ページ

日や曜日への割り当てを変更する
(「イベントを追加する」39 ページ)
1 日のスケジュールを変更する
(「1 日のスケジュール (パターン) を作成する」32 ページ)

機能ボタンの使いかた 🔍 42 ページ

機能ボタンを押したり、外部機器からの信号を受信することで動作させる設定方法の説明。

困ったときは 🔍 53 ページ

よくあるご質問やエラーメッセージの確認など、本機を使用中に困ったとき。

日常管理、操作に役立つ機能 🔍 46 ページ

PC を使って本機を動作させる方法や、操作ボタンのロック、CF カードの取り扱いなど、日常管理に役立つ機能の説明。

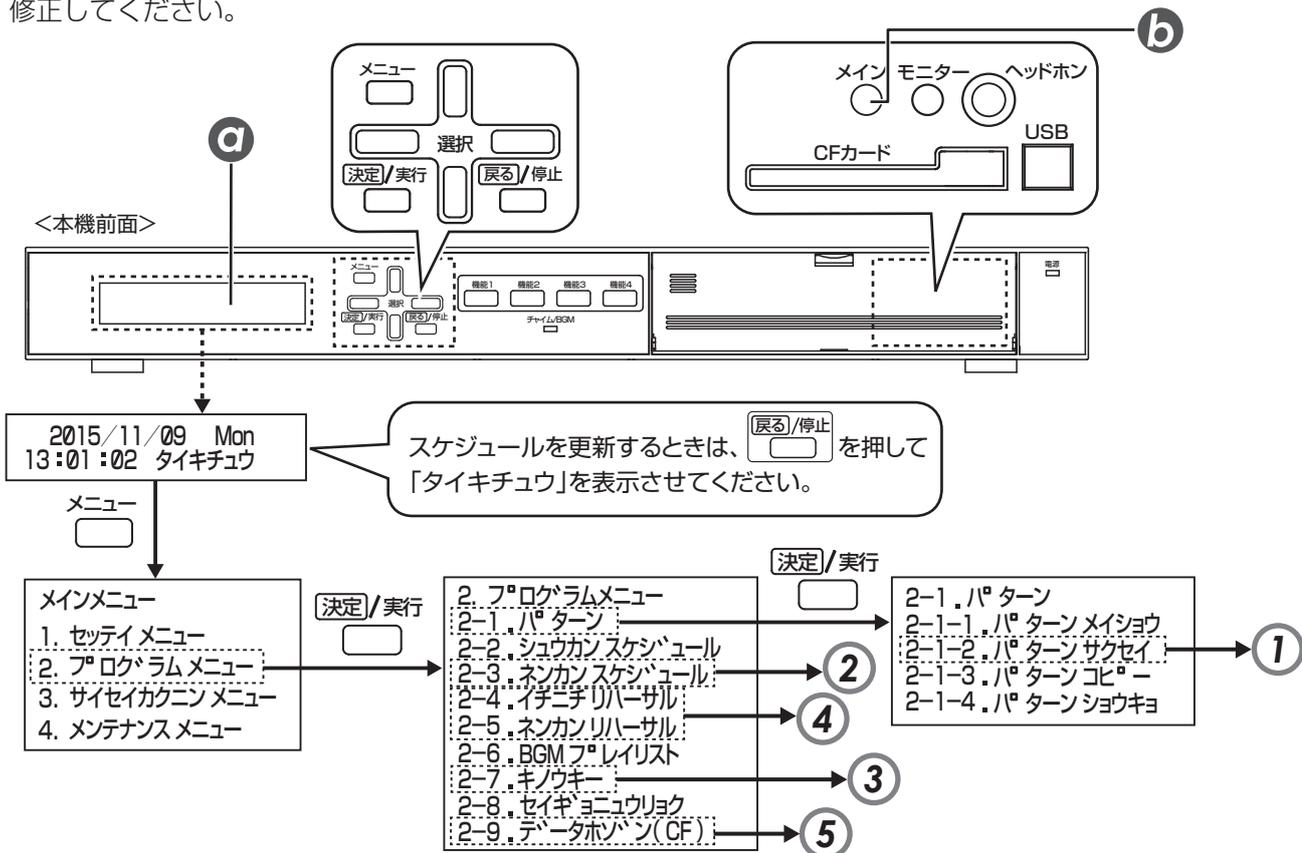
BGM の追加 🔍 20 ページ

BGM リストとはなにか、BGM プレイリストの作成方法の説明。

その他の項目はもくじ (4 ページ) をご覧ください。

スケジュール更新の手引き

初期導入後、スケジュールの変更が必要となった場合や、年間スケジュールを更新する場合は、本ページを参考に修正してください。



最後に「実行状態」にするのを忘れずに

スケジュールを更新したあとは、表示画面に「タイキチュウ」と表示されていることを確認して、**決定/実行** を押してください。

スケジュールが実行されると、**a** LCD 画面に実行中のスケジュール名が表示されます。

1 スケジュールの詳細を変更するには

1 **戻る/停止** ⇒スケジュールを停止するかの確認画面で「ハイ」を選択 ⇒ **決定/実行**

2 **メニュー** ⇒『2. プログラムメニュー』⇒ **決定/実行** ⇒『2-1. パターン』⇒ **決定/実行** ⇒『2-1-2. パターンサクセイ』⇒ **決定/実行**

3 修正したいスケジュールを選択 ⇒ **決定/実行** ⇒修正したいステップを選択し、**決定/実行**

- ・BGM を変更したいときは ⇒ 「BGM プレイリストを変更する」(※ 35 ページ)
- ・放送時刻を変更したいときは ⇒ 「時間を繰り上げる／繰り下げる」(※ 34 ページ)
- ・チャイムを変更したいときは ⇒ 「音源ファイルを変更する」(※ 34 ページ)

チャイムの音量を上げたいときは

① フロントカバー内の **b** メインボリュームを右に回す
アンプから出力される音量が全体的に上がります。

② スケジュール編集でチャイム音量を大きくする

パソコン上の設定ソフト PA-ZS600T(B) でのみ、チャイム音量を個別に設定できます。
「タイマースケジュール設定ソフトウェア」取扱説明書をご覧ください。

4 設定が終わったら、**決定/実行** ⇒追加を続けるかの確認画面で「イエエ」を選択 ⇒ **決定/実行**

2 年間スケジュールを変更するには

本機の年間スケジュールは1年分の設定となっています。
祝祭日の曜日がずれるため、現在の年間スケジュールを、そのまま次年度で使用することはできません。
特別日などの再設定が必要となります。

1 『2. プログラム メニュー』 ⇒  ⇒ 『2-3. ネンカン スケジュール』 ⇒ 

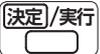
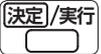
- ・ 特別日を変更したい ⇒ 「イベントを追加する」(☞ 39 ページ)
- ・ 特別日を削除したい ⇒ 「イベントを削除する」(☞ 39 ページ)

■一定の期間を修正したスケジュールを実行するには

サマータイムの導入などの場合は、週間スケジュール(7月～9月用)と週間スケジュール(10月～6月用)を、別々のCFカードに保存し、差し替えて実行してください。(※別売のCFカードが必要です。)

3 特別なスケジュールを設定するには

機能ボタンに割り当てた設定は、週間/年間スケジュールよりも優先して実行されます。

1 『2. プログラム メニュー』 ⇒  ⇒ 『2-7. キノウキー』 ⇒  ⇒ 『F1』～『F4』を選択 ⇒ 

- ・ 機能ボタンを設定する ⇒ 「機能ボタンを設定する」(☞ 42 ページ)

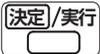
4 変更したスケジュールを確認するには

スケジュールを変更したら、必ずリハーサルを行なって動作確認をしてください。(☞ 40 ページ)

1 『2. プログラム メニュー』 ⇒  ⇒ 『2-4. イチニチ リハーサル』、または『2-5. ネンカン リハーサル』を選択 ⇒ 

2 リハーサルを実行したいスケジュールを選択 ⇒  ⇒ 開始時間を設定し、

3 1つのステップが終了したら、『ケイゾク』を選択し、 リハーサル中のスケジュールのステップがすべて終了すると、「リハーサルシュウリョウ」と表示されます。

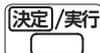
4  ⇒ リハーサルが終了します。

5 スケジュールを保存するには (☞ 37 ページ)

- 設定が終わったら必ずCFカードに保存してください。保存しないと、設定した内容を実行できません。
- 保存せずに本機の電源を切ると、設定した内容が消えてしまいます。

1 『2. プログラム メニュー』 ⇒  ⇒ 『2-9. データホゾン (CF)』 ⇒  ⇒ 『ハイ』を選択 ⇒ 

設定内容が保存され、「シュウリョウシマシタ」と表示されます。

2  ⇒ スケジュールの保存が終了します。

- 「スケジュール更新の手引き」は、コピーして手元においていただけます。 携帯/スマートフォンはこちらから
- 詳細の操作については、ワンクリックで関連ページにアクセスできる、便利な Web 版取扱説明書をご利用ください。
下記 URL から PA-DT600(B) 取扱説明書の PDF をご覧いただけます。

http://www32.jvckenwood.com/jvc/system/pro-dl/fls_dl/mn/B5A-1097-00.pdf



(QRコード)

特長

年間 / 週間スケジュール対応

週間スケジュールを基本に、特別な日に対応した年間スケジュールの設定が可能です。

プログラム総数は 4000 ステップ

多くのステップ（スケジュールの実行単位）に対応しているので、細かなスケジュール設定が可能です。

外部制御出力を 8 回路内蔵

外部制御出力端子を 8 回路内蔵していることで、多くの機器を制御することができます。

高音質のチャイムファイルや、BGM ファイルの再生が可能

PCM 音源を採用することで、高音質のチャイムファイルや BGM ファイルの再生ができます。

また、複数の BGM ファイルをまとめて BGM プレイリストとして再生できます。BGM プレイリストを再生中に、チャイム再生を割り込ませることもできます。

豊富な内蔵音源

チャイムファイルを豊富に内蔵しています。(P.58 ページ) また、最大 99 種類までチャイムファイルを登録することができます。

パソコンを使ってスケジュール設定が可能

タイマースケジュール設定ソフトウェア PA-ZS600T(B) (付属品) を使って、パソコン (以後、PC と呼びます) から PA-DT600(B) (以後、本機と呼びます) のスケジュール設定と制御ができます。

オプションのデジタルメモリーカード使用で、より長時間の BGM 再生が可能

BGM ファイルは、最大 999 種類、約 2 時間 30 分 (別売のデジタルメモリーカード 512MB を使用時) 登録できます。

もくじ

スケジュール更新の手引き	2
--------------	---

はじめに

特長	4
正しくお使いいただくためのご注意	6
各部の名称とはたらき	7
前面	7
背面	8
操作の流れ	9
本機導入時	9
スケジュール更新時	9
操作ボタンの使いかた	10

本機の設定と接続

本機を設置する	11
本機をラックに取り付ける	11
本機に外部機器を接続する	12
システム接続例	12
アンプを接続する	13
時刻補正機器を接続する	13
時刻補正の確認をする	15
被制御機器を接続する	15
制御入力機器を接続する	15
非常業務予備電源ユニット (EM-N152) を接続する	15
接続した外部機器の動作を確認する	16

基本的な設定

メニュー画面の構成	17
基本設定をする	18
時計を合わせる	18
LCD バックライトを設定する	18
起動時の状態を設定する	19
ブランク / インターバル期間の BGM アンプ電源制御を設定する	19
パワーアンプウェイト時間を設定する	19
音源ファイルを登録する	20
BGM プレイリストを作成する	20
BGM プレイリストとは	20
BGM プレイリストの再生例	21
新しく BGM プレイリストを作成する	22
ミュージックを追加 / 挿入する	22
ミュージックを修正する	23
ミュージックを削除する	24
BGM プレイリストに名前をつける	24
再生音量レベルを設定する	25
BGM プレイリストをコピーする	25
BGM プレイリストを消去する	26
ファイルを再生する	26
音源ファイルを再生する	26
BGM プレイリストを再生する	27

動作パターンの設定

ステップとパターンについて	28
年間スケジュールと機能ボタンについて	28
スケジュール実行時のパターン名表示について	29
スケジュール設定チャートを作成する	30
1日のスケジュールチャート記入例	30
週間スケジュールチャート記入例	31
年間スケジュールチャート記入例	31
1日のスケジュール（パターン）を作成する	32
スケジュールを追加する	32
スケジュールを修正する	34
スケジュールに名前をつける	36
スケジュールをコピーする	36
スケジュールを削除する	37
スケジュールを保存する	37
1週間のスケジュールを作成する	38
1年間のスケジュールを作成する	39
イベントを追加する	39
イベントを削除する	39
リハーサルを行う	40
スケジュールを実行／停止する	41
スケジュールを実行する	41
スケジュールを停止する	41
特別な動作を設定する	42
機能ボタンを設定する	42
制御入力端子の機能を設定する	43
ボタンや端子の機能を実行する	45
ボタンや端子の機能を停止する	45

その他の機能

PCを使って本機を動作させる	46
PCと接続する	46
ボタンをロック／解除する	47
ボタンをロックする	47
ボタンのロックを解除する	47
CFカードの取り扱いについて	47
CFカードの取り出し	47
CFカードの挿入	48
工場出荷時の設定に戻す	49
ログ管理について	49
動作ログ	49
エラーログ	50
バージョンを表示する	52
内蔵電池のバックアップについて	52

困ったときは

各種エラー表示	53
設定中のエラー表示	53
動作中のエラー表示	54
まず確認してください （こんな場合は故障ではありません）	55
よくあるご質問と解決方法	55
それでも解決しないときは	55
保証とアフターサービスについて	56

付録

仕様	57
チャイム音・楽曲一覧 （デジタルチャイムカードに収録）	58
スケジュールチャート表	59

本書の見かた

■本文中の記号の見かた

- ご注意： 操作上の注意が書かれています。
- メモ： 機能や使用上の制限など、参考になる内容が書かれています。
- ☞： 参考ページを示しています。
- 【 】： 本機前面のハードボタンを表します。
（例）【決定／実行】
- 『 』： LCD画面に表示されるメニュー名を表します。
（例）『2. プログラムメニュー』
- 「 」： LCD画面に表示されるメッセージを表します。
（例）「ジッコウチュウ」

■本書の記載内容について

- 本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部、または全部を弊社に無断で転載、複製などを行うことは禁じられています。
- 本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標、または登録商標です。本書では™、®、©などのマークは省略してあります。
- 本書に記載されたデザイン、仕様、その他の内容については、改善のため予告なく変更することがあります。
- QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。
- Windowsは、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における登録商標または商標です。

正しくお使いいただくための ご注意

保管および使用場所

- 次のような場所に置かないでください。
誤動作や故障の原因になります。
 - ・ 許容動作温度（0℃～40℃）範囲外の暑いところや寒いところ
 - ・ 許容動作湿度（30%～80%）範囲外の湿気の多いところ
 - ・ 変圧器やモーターなど強い磁気を発生するところ
 - ・ トランシーバーや携帯電話など電波を発生する機器の近く
 - ・ ほこりや砂の多いところ
 - ・ 振動の激しいところ
 - ・ 窓ぎわなど水滴の発生しやすいところ
 - ・ 放射線やX線、および腐食性ガスの発生するところ

取り扱いについて

- 本機の設置、接続や設定には、技術を必要とします。販売店または最寄りのサービス窓口にご依頼ください。
- 本機には停電補償の電池が内蔵されています。電池がフル充電の状態ですら約30日の停電補償となっています。また、設置時に電池がフル充電の状態になるまで約50時間かかります。
- 本機は電源スイッチを持っていません。本機を電源から遮断するときは電源コードをコンセントから抜いてください。設置条件などにより電源コードをはずせないときは、本機の電源コードを、遮断能力のある分電盤のサーキットブレーカーを経由したACコンセントまたは電源制御ユニット（EM-P11）などのコンセントに接続してください。
- 長時間電源を遮断したあとに再び使用を開始するときは、手動操作で内部時計の時刻を合わせてください。内部時計の誤差は月差±5秒（+25℃）ですが、電源遮断中に誤差が累積して時刻自動補正の範囲を超えている可能性があります。
- 時刻修正のために音声入力に接続したFMチューナーはNHK-FMに正しく同調させてください。出力ボリュームがあるときは、ボリュームを最大にし、受信モード（MONO-STEREO）はMONOにしてください。
- 時刻修正の親時計は30秒式のものをお使いください。本機は1秒式親時計では時刻補正ができません。

お手入れについて

- 本機はやわらかい布でふいてください。シンナーやベンジンでふくと表面が溶けたり、くもったりします。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤を布につけてふき、あとでからぶきしてください。

移動について

- 移動するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、接続コード類をはずしてください。コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。

省エネについて

- 長時間使用しないときは、安全および節電のため、電源プラグを抜いてください。

電源コードについて

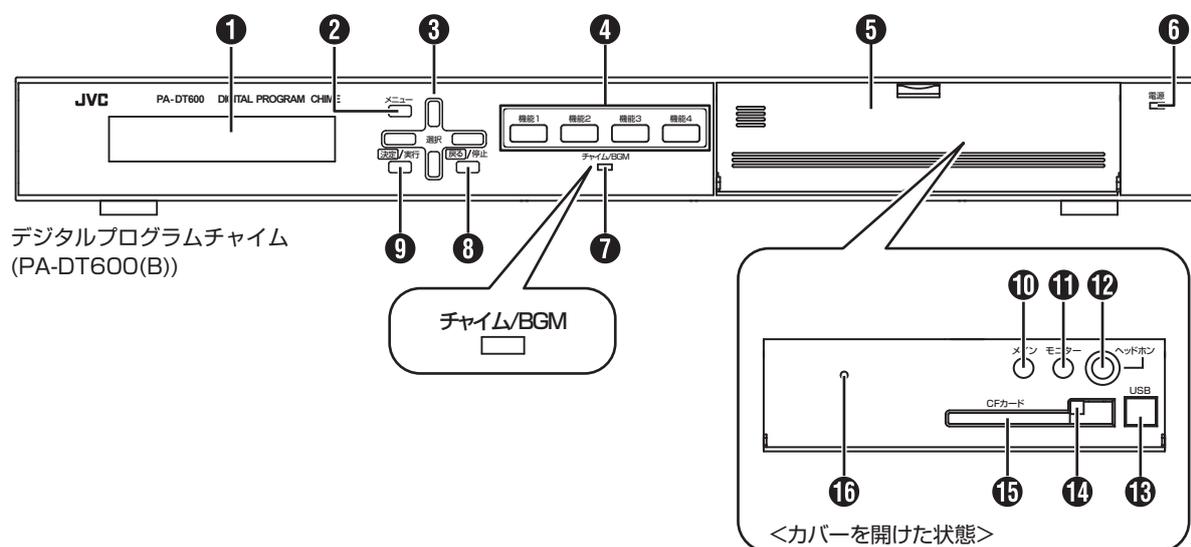
- 電源コードの上に重いものを乗せたり、コードを本機の下敷きにしたりしないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。

CFカード（デジタルチャイムカード） について

- 本機に添付されているCFカード（デジタルチャイムカード）および、オプションのデジタルメモリーカード以外のCFカードでの動作保証はいたしません。
デジタルメモリーカード（別売）
品番：T9D-0027-00（512MB）楽曲なし

各部の名称とはたらき

前面

デジタルプログラムチャイム
(PA-DT600(B))

チャイム/BGM

<カバーを開けた状態>

① LCD 画面

待機画面、実行中画面、設定画面などの各種画面が表示されます。

② 【メニュー】 ボタン

設定画面のメインメニューに切り換えるときに押します。
(☞ 17 ページ)

③ 【選択】 上、下、左、右ボタン

設定をするときに使用します。(☞ 10 ページ)

上、下ボタン：LCD 画面に表示されるメニューを上下にスクロールできます。

左、右ボタン：LCD 画面上のカーソルを左右に移動します。

④ 【機能 1】 ~ 【機能 4】 ボタン

特別な動作（たとえば、祝祭日用のスケジュール）を割り当てておき、通常の動作中に押すと、特別な動作に切り換えることができます。(☞ 42 ページ)

⑤ カバー

CF カードの出し入れや USB ケーブル、ヘッドホンを接続するとき、またはボリューム調節のときに、カバーを開けて使用します。

⑥ 電源表示灯

電源が供給されていると、緑色に点灯します。

⑦ チャイム / BGM 表示灯

チャイムや BGM を再生しているときに、緑色に点灯します。再生していないときは消灯します。

⑧ 【戻る / 停止】 ボタン

実行中の動作を停止するときや、設定中に上位メニューに戻るときに押します。

⑨ 【決定 / 実行】 ボタン

カーソルのある項目を決定、または動作を実行するときに押します。

⑩ メインボリューム

ライン出力端子 (17) から出力する音量を調節します。右に回すと音が大きく、左に回すと音が小さくなります。

⑪ モニターボリューム

ヘッドホン端子 (12) から出力する音量を調節します。右に回すと音が大きく、左に回すと音が小さくなります。

⑫ ヘッドホン端子

プラグ径が $\phi 3.5\text{mm}$ のヘッドホンを接続し、チャイムや BGM の再生状態を確認します。

⑬ USB 端子

PC を使用して本機を制御するときに USB ケーブルを接続します。(☞ 46 ページ)

この USB 端子を使用して、新しいチャイムや BGM などの登録はできません。

⑭ 取り出しボタン

CF カードを CF カード挿入口 (15) から取り出すときに押します。(☞ 47 ページ)

CF カードを取り出す前に、必ずメニュー画面で「1-4. CF カード テイシ」を実行してください。

⑮ CF カード挿入口

CF カードの出し入れをします。工場出荷時には、CF カード（デジタルチャイムカード）が挿入されています。

(☞ 48 ページ)

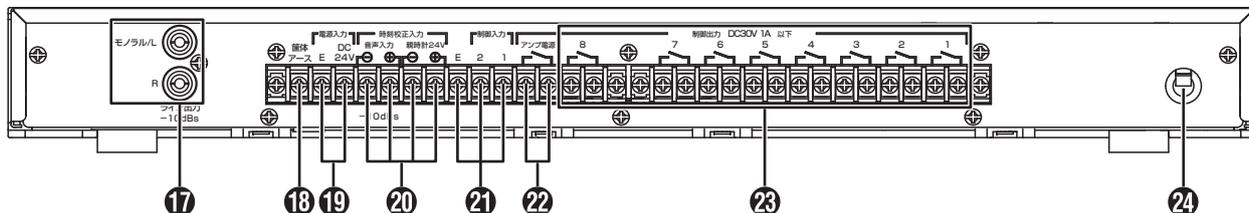
⑯ リセットスイッチ

本機をリセットするときに使用します。通常は触らないでください。

各部の名称とはたらき (つづき)

背面

デジタルプログラムチャイム (PA-DT600(B))



17 ライン出力端子

アンプの音声入力端子と接続します。モノラルアンプで使用する場合は、モノラル/L端子を接続します。L/Rの信号がミックスされます。(☞ 13 ページ)

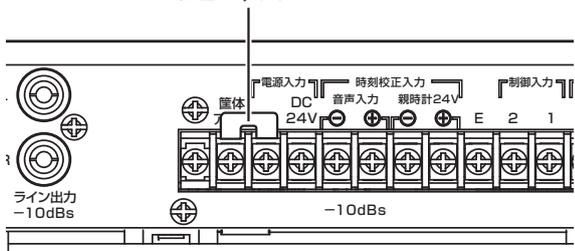
18 筐体アース端子

本機に接続した外部機器の筐体アース端子、またはラックのアース端子に接続してください。
安全アースではありません。

ご注意：

- 工場出荷時は、ショートバーにより筐体アースと信号系アース (E 端子) が接続されています。本機をラックに組み込んだとき、信号系アースが2点アースとなりノイズが発生する場合や、信号系アースを筐体に接続しないほうが有利な場合は、ショートバーをはずしてください。

ショートバー



19 DC24 V 端子

電源コード (24) からの AC100 V 電源供給をせずに、DC24 V 電源を供給したいときや、停電時でもチャイムを再生したいときに接続します。

20 時刻校正入力端子

- 音声入力端子を使用する場合：
FM ラジオチューナーの音声出力端子と接続します。放送波中の時報信号を受信し、本機内部時計の時刻補正を行います。(☞ 14 ページ)
- 親時計 24 V 端子を使用する場合：
30 秒式の親時計と接続します。親時計からの 24 V 信号を受信し、本機内部時計の時刻補正を行います。(☞ 13 ページ)

21 制御入力 1、2 端子

本機を制御する機器と接続します。
この端子に接続した機器から本機を特別な動作 (たとえば、チャイム再生など) に切り換えることができます。
(☞ 15 ページ)

無電圧メーク出力端子のあるタイムサーバーなどを時刻校正として利用する場合は、制御入力 2 端子に接続します。
(☞ 14 ページ)

22 アンプ電源端子

アンプの起動入力端子と接続します。チャイム再生時に連動して動作します。(☞ 13 ページ)

23 制御出力 1～8 端子

被制御機器 (アンプなど) を接続します。(☞ 15 ページ)

ご注意：

- 制御出力 8 端子は、BGM アンプ電源端子と共用です。BGM 再生中にも連動して動作します。

24 電源コード

AC100 V の電源を供給します。

操作の流れ

本機導入時

I 本機の設置と接続		
Step1	本機の設置	11 ページ
Step2	外部機器との接続	
	・ アンプ	13 ページ
	・ 時刻補正機器	13 ページ
	・ 被制御機器	15 ページ
	・ 制御入力機器	15 ページ
	・ 非常業務予備電源ユニット	15 ページ



II 本機の基本設定		
Step3	基本設定	18 ページ
	・ 時計	18 ページ
	・ LCD バックライト	18 ページ
	・ オートスタート	19 ページ
	・ BGM ブランク/インターバル	19 ページ
	・ パワーアンプウェイト	19 ページ
Step4	新規チャイム、BGM の登録	20 ページ
Step5	BGM プレイリストの作成	20 ページ



III 再生スケジュール設定		
Step6	チャートの作成	30 ページ
Step7	1 日のスケジュールを作成	32 ページ
	・ スケジュールの割り当て	32 ページ
	・ ステップの修正・削除	34 ページ
		37 ページ
Step8	スケジュール設定 (週/年)	38 ページ
	・ 週間スケジュール	38 ページ
	・ 年間スケジュール	39 ページ
	・ 設定の保存	37 ページ



IV リハーサル		
Step9	本番前の動作確認	
	・ 外部機器	16 ページ
	・ チャイム再生	26 ページ
	・ BGM 再生	26 ページ
	・ BGM プレイリスト再生	27 ページ
Step10	スケジュールの動作確認	40 ページ



V スケジュールの実行		
		41 ページ

スケジュール更新時

I 再生スケジュール変更		
Step1	スケジュール設定 (1 日)	32 ページ
	・ チャイムを変更する	34 ページ
	・ 音量を変更する	7 ページ
	・ BGM を変更する	35 ページ
	・ 放送時刻を変更する	34 ページ
Step2	スケジュール設定 (年間)	
	・ 特別日を変更する	39 ページ
	・ 特別日を削除する	39 ページ
Step3	設定の保存	37 ページ



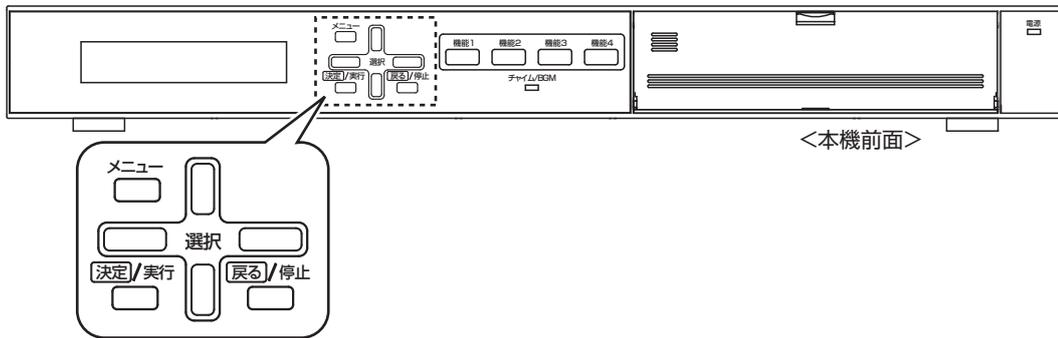
II リハーサル		
Step4	スケジュールの動作確認	40 ページ



III スケジュールの実行		
		41 ページ

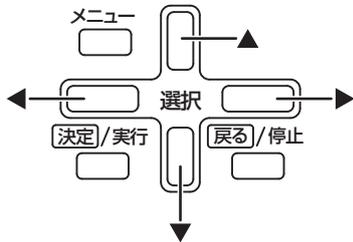
操作ボタンの使いかた

本機では、LCD 画面右側にある操作ボタンを使って、画面に表示されるメニューを操作、設定します。



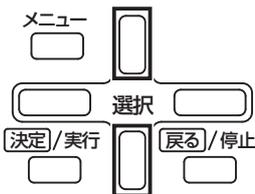
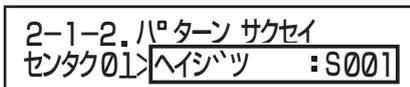
ご注意：

- 本書では、【選択】上、下、左、右ボタンは、▲、▼、◀、▶に置き換えて説明しています。

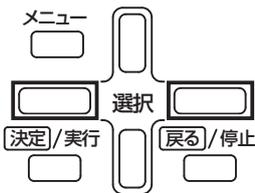


項目の選択

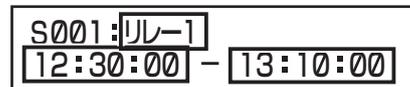
縦に並んだ選択項目は、▲、▼を押して選択します。



横に並んだ選択項目は、◀、▶を押して選択します。

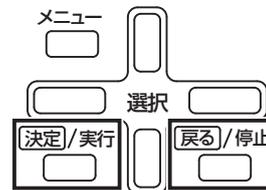


1 つの画面内で、▲、▼、◀、▶を使う場合もあります。



上記の場合▲、▼、◀、▶で、リレー番号や時、分、秒を選び、さらに▲、▼で数値を選択します。

選択が終了したら、【決定/実行】を押して決定します。処理を中止、または処理終了後メニューに戻るには、【戻る/停止】を押します。



本機の設置と接続

本機を設置する

本機を平らな場所に設置します。

お客様へ

- 設置・接続作業には専門技術が必要となります。販売店または最寄りのサービス窓口にご依頼ください。
- 設置・接続作業を行うときには、設置業者様に本書をお渡しください。

販売店または設置業者様へ

- 設置・接続作業を行う前に必ずお読みいただき、正しく設置・接続を行なってください。お読みになったあとは、お客様へお渡しください。

設置上の注意

- 本機は電源スイッチを搭載していません。長期間使用しないなど、本機の電源を遮断したいときは、以下のいずれか可能な作業を行なってください。
 - 電源コードを、分電盤のサーキットブレーカーで遮断される AC コンセントに接続し、ブレーカーを「切」にする。
 - 電源コードを、電源制御ユニット (EM-P11) などの電源を遮断できる装置のコンセントに接続し、装置を「切」にする。
 - 本機背面に簡単に手が届くように設置し、いつでも電源コードを抜ける状態にする。
- 設置・接続作業は、電源を切ってから行なってください。
- 時刻修正の親時計は 30 秒式のものをご使用ください。本機は 1 秒式の親時計では時刻修正ができません。
- ラックに本機を取り付けるときは温度上昇を緩和するように、電力増幅ユニットとの間隔を 1U 以上空けてください。

本機をラックに取り付ける

本機をラックに取り付けるには、別売のラックマウント金具 (PA-U11) が必要です。あらかじめご用意ください。本機を取り付けるラックは、以下のいずれかをご使用ください。

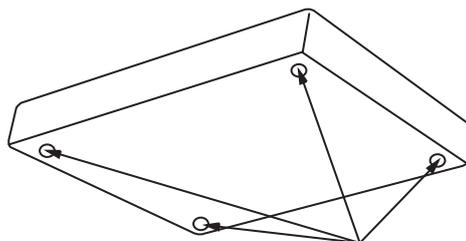
スタンダードラック	PA-R631B (収納ユニット数 31U、当社製品)
ロングラック	PA-R641B (収納ユニット数 41U、当社製品)
EIA 規格相当品	奥行 450 mm 以上のもの (他社製品)

取り付け手順

ご注意：

- ラック内に電力増幅ユニットがある場合、電力増幅ユニットとの間を 1U 以上空けて本機を設置してください。
- ラック内の温度が 40 °C 以上にならないようにしてください。

1 本機底面のフット (4 個) をはずす

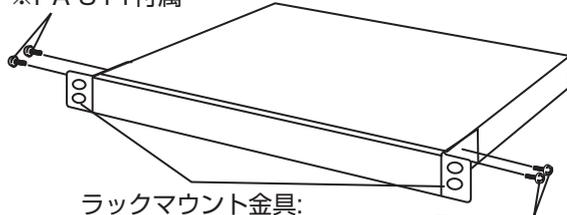


フットをはずす (4箇所)

2 本機の左右側面の取付ねじ 4 本をはずす

3 PA-U11 に付属の取付ねじ (M4 × 10 mm) 4 本を使って、本機にラックマウント金具 (PA-U11) を取り付ける

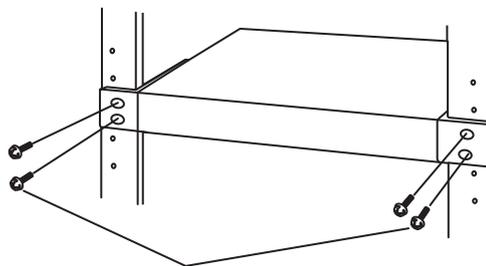
取付ねじ (M4 × 10 mm)
※PA-U11 付属



ラックマウント金具:
PA-U11 (別売)

取付ねじ
(M4 × 10 mm)
※PA-U11 付属

4 ラック取付ねじ (M5 × 12 mm) 4 本を使って、本機をラックに取り付ける



ラック取付ねじ (M5 × 12 mm) × 4本
※PA-U11 付属

ご注意：

- 取付ねじやラック取付ねじは、必ず指定のものをご使用ください。指定以外の長いねじや短いねじを使用すると、故障や落下の原因となります。

本機に外部機器を接続する

接続する外部機器の詳細については、各外部機器の取扱説明書をご覧ください。

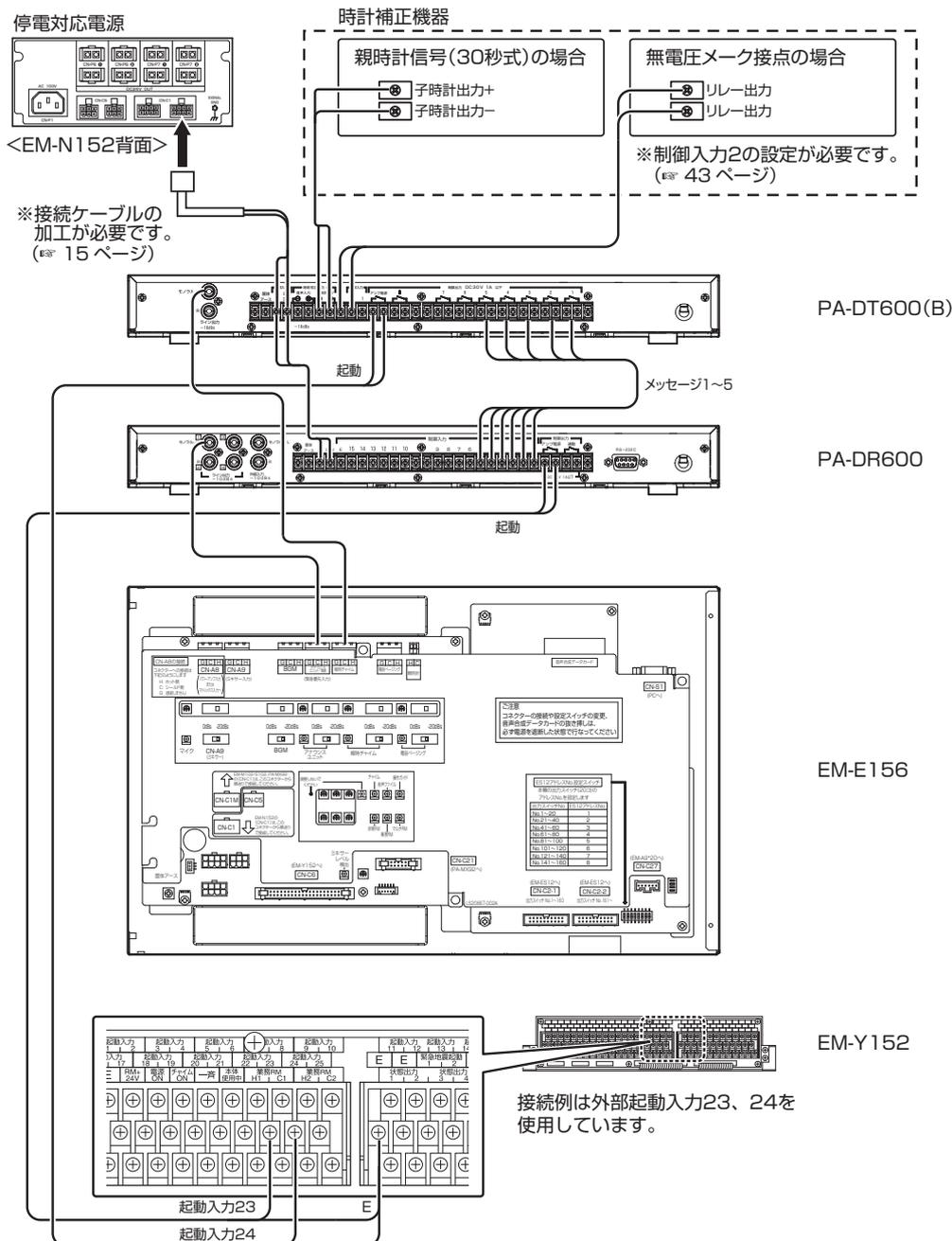
ご注意：

- 本機に外部機器を接続するときは、必ず電源を切ってから行なってください。

システム接続例

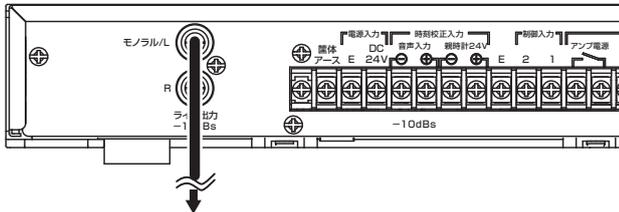
非常業務放送設備（EM-1500 シリーズ）で、本機のチャイムとデジタルボイスファイル（PA-DR600）の5種類のメッセージをタイマーで放送するシステムの接続例です。

- ・ 本機の制御出力で PA-DR600 のファイル番号を指定起動します。
- ・ 放送設備の音声入力は、本機を「報時チャイム」、PA-DR600 を「アナウンスユニット」に接続しています。
- ・ 放送設備の起動は、本機の「アンプ電源」を「起動入力 24」に、PA-DR600 の「アンプ電源」を「起動入力 23」に接続しています。放送設備の設定につきましては、各機器の取扱説明書をご覧ください。
- ・ 時計補正機器、停電対応電源につきましては、必要に応じて接続してください。



アンプを接続する

1 本機のライン出力端子とアンプの音声入力端子を接続する



アンプの音声入力端子へ接続
(出力レベル -10 dBs)

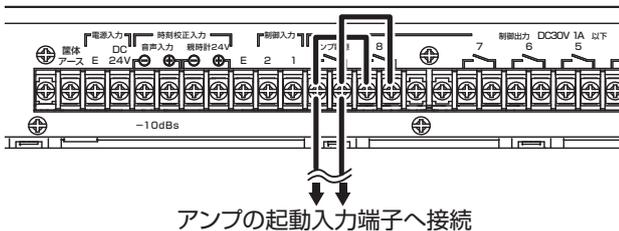
メモ：

- モノラルで使用する場合は、本機のモノラル/L 端子とアンプの音声入力端子を接続してください。

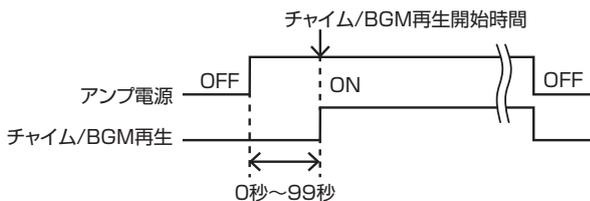
アンプの電源 (ON/OFF) を制御する場合

チャイムおよび BGM 放送開始時刻の 0 秒～99 秒前 (1 秒単位で指定) に、アンプの電源を入れることができます。(※ 19 ページ)

1 本機のアンプ電源端子および制御出力 8 端子とアンプの起動入力端子を接続する



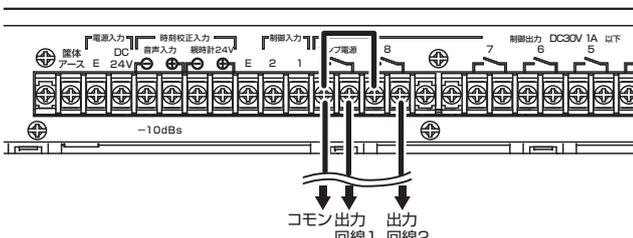
アンプの起動入力端子へ接続



アンプの出力回線選択を制御する場合

チャイムと BGM を別の回線に出力したい場合などは、それぞれの電源端子を分けて接続します。放送開始の 0 秒～99 秒前 (1 秒単位で指定) に出力回線の選択をすることによって、音切れを防ぐことができます。(※ 19 ページ)

1 本機のアンプ電源端子と制御出力 8 端子それぞれをアンプの出力回線選択端子に接続する



アンプの出力回線選択端子へ接続

時刻補正機器を接続する

親時計や FM ラジオチューナーを接続し、本機内部時計の時刻補正を行います。

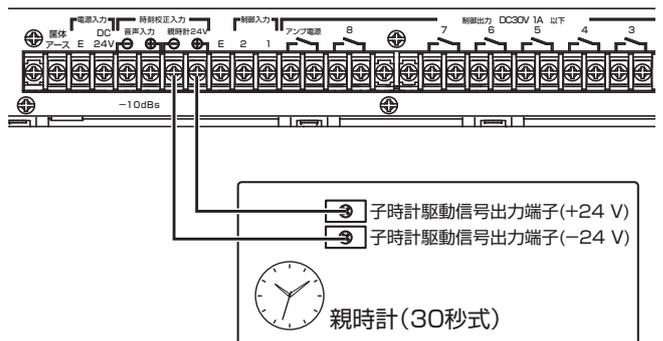
親時計を使う場合

ご注意：

- 本機は 1 秒式の親時計では時刻補正できません。必ず 30 秒式の親時計を接続してください。
- 地上デジタルチューナーや BS デジタルチューナーなどを接続しても時刻の補正はできません。

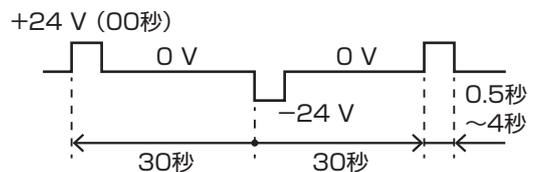
1 本機の親時計 24 V 端子の ⊕ と親時計の子時計駆動信号出力端子 (24 V) の ⊕、親時計 24 V 端子の ⊖ と親時計の子時計駆動信号出力端子 (24 V) の ⊖ を接続する

対応時計信号	DC24 V、30 秒有極パルス (工業用親時計標準信号)
補正時刻	00:00、7:00、12:00、19:00
補正範囲	± 15 秒



メモ：

- 本機の内部時計は以下の「30 秒式親時計」信号により時刻補正がされます。

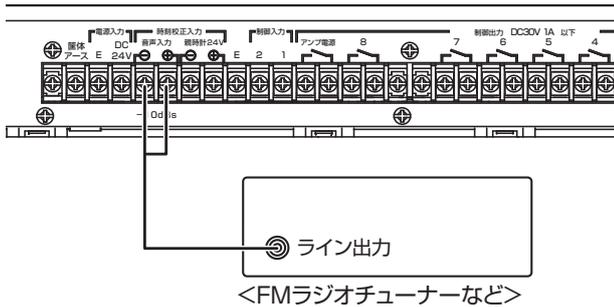


本機に外部機器を接続する (つづき)

FM ラジオチューナーを使う場合

1 本機の音声入力 ⊕、⊖ 端子と FM ラジオチューナーのライン出力端子を接続する

補正時刻	00 : 00、7 : 00、12 : 00、19 : 00
補正範囲	± 15 秒

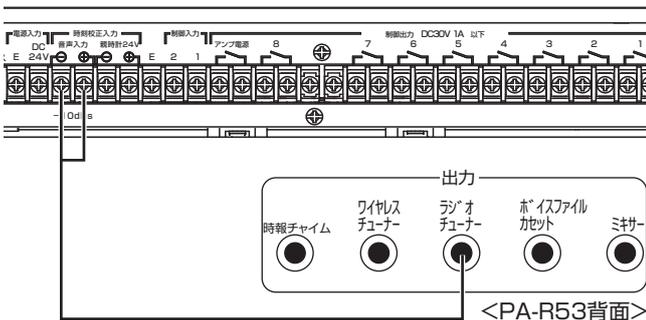


ご注意：

- NHK-FM の電波を正常に受信していることをラジオのスピーカーで確認してください。
- FM ラジオチューナーのスピーカー出力端子に接続しないでください。必ずライン出力に接続してください。故障の原因となります。

ユニットケース (PA-R53) とラジオチューナーユニット (PA-F2-G/PA-F3) を使う場合

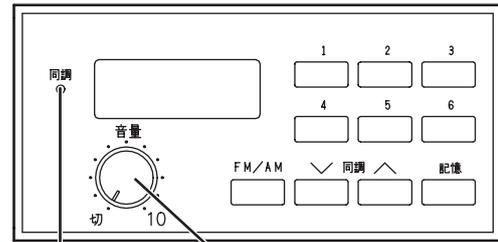
1 本機の音声入力 ⊕、⊖ 端子と PA-R53 のラジオチューナー端子を接続する



2 PA-F2-G/PA-F3 の受信放送局を NHK-FM に設定する

同調ランプが点灯していることを確認してください。

3 PA-F2-G/PA-F3 の音量ダイヤルで出力レベルを 8 ~ 10 の間に調節する



<ラジオチューナーユニット前面>
同調ランプ 音量ダイヤル

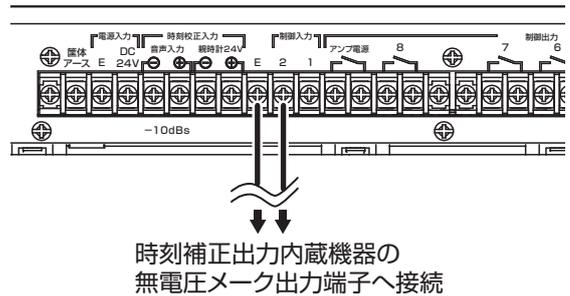
ご注意：

- NHK-FM を正常に受信していることを、ラジオチューナー出力で確認してください。

制御入力 2 端子を使用する場合

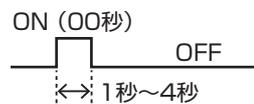
1 本機の制御入力 2 端子に時計校正機能を設定する (P. 43 ページ)

2 制御入力 2 端子に時刻補正出力を内蔵した機器を接続する



メモ：

- 時刻補正出力には、以下の条件を満たす必要があります。



時刻補正の確認をする

- 1 【メニュー】 を押す
- 2 『4. メンテナンス メニュー』 を選択し、【決定/実行】 を押す
- 3 『4-7. トケイコウセイ カクニン』 を選択し、【決定/実行】 を押す

4. メンテナンスメニュー
4-7. トケイコウセイカクニン

親時計、時報、制御入力2端子に時計校正が設定されていると、信号が入力されるのを待ちます。信号が入力されると、約5秒間「カクニンデキマシタ」と表示され、「ニュウリョクマチ」表示に戻ります。

コウセイシンゴウカクニン
カクニンデキマシタ [モトッル]

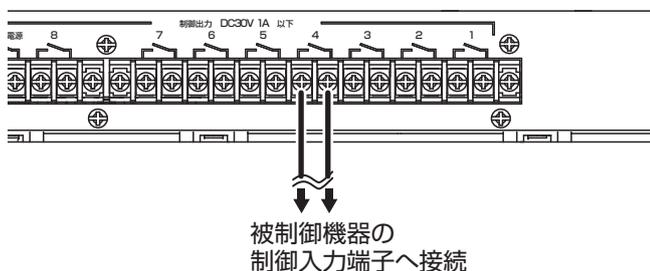
コウセイシンゴウカクニン
ニュウリョクマチ [モトッル]

被制御機器を接続する

ご注意：

- 本機に接続する被制御機器は、DC30 V、1 A 未満のものを必ずご使用ください。DC30 V、1 A 以上の被制御機器を使用すると、故障、火災の原因となります。
- 制御出力8端子は、BGM再生中にも連動して動作します。

- 1 本機の制御出力1～8端子のいずれかと被制御機器の制御入力端子を接続する



メモ：

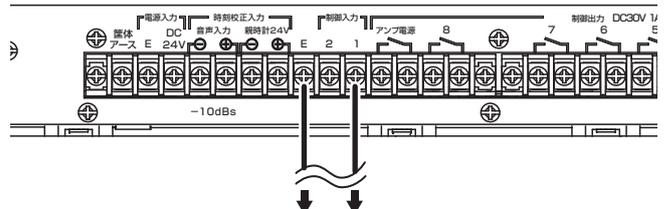
- 制御出力端子は、無電圧メーク出力接点です。リレー接点なので極性はありません。

制御入力機器を接続する

ご注意：

- 制御入力1、2端子への接続については、販売店または最寄りのサービス窓口にご相談ください。

- 1 本機背面の制御入力1、2端子に本機を制御する機器を接続する



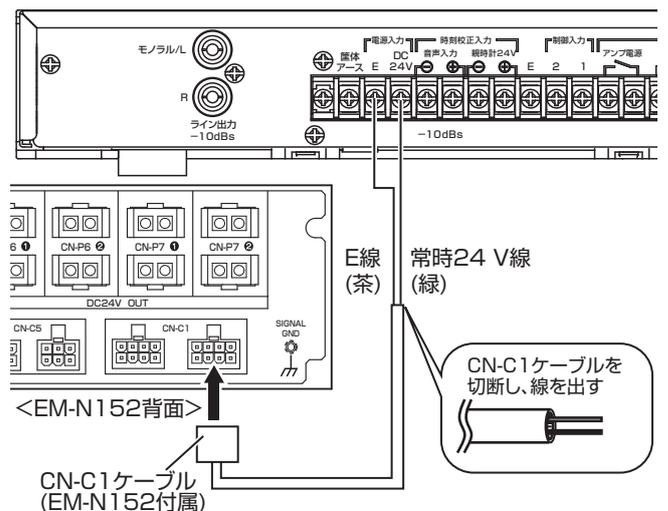
本機を制御する機器の無電圧メーク出力端子
またはスイッチ(定格DC10 V、100 mA以上)へ接続

非常業務予備電源ユニット (EM-N152) を接続する

停電時でも本機を作動可能にするには、非常業務予備電源ユニット (EM-N152) を接続します。

停電時は、EM-N152 から DC24 V が出力されます。EM-N152 の詳細については、非常用放送設備の設置説明書をご覧ください。

- 1 本機の DC24 V 端子に CN-C1 ケーブルの常時 24 V 線 (緑) を接続する
- 2 本機の E 端子に CN-C1 ケーブルの E 線 (茶) を接続する



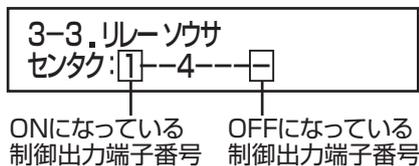
ご注意：

- 非常用放送設備と組み合わせて使用する場合は、本機専用の非常業務予備電源ユニット (EM-N152) を接続してください。やむをえず非常放送設備用の EM-N152 に接続する場合は、消防法上必要となる蓄電池の容量および EM-N152 の台数の再計算が必要となります。

接続した外部機器の動作を確認する

制御出力端子に接続した外部機器が正常に動作するかを確認します。

- 1 【メニュー】 を押す
- 2 『3. サイセイカクニン メニュー』 を選択し、【決定／実行】 を押す
- 3 『3-3. リレーソウサ』 を選択し、【決定／実行】 を押す
- 4 ◀、▶で動作させたい制御出力端子番号を選択し、▲、▼で ON / OFF を決定する



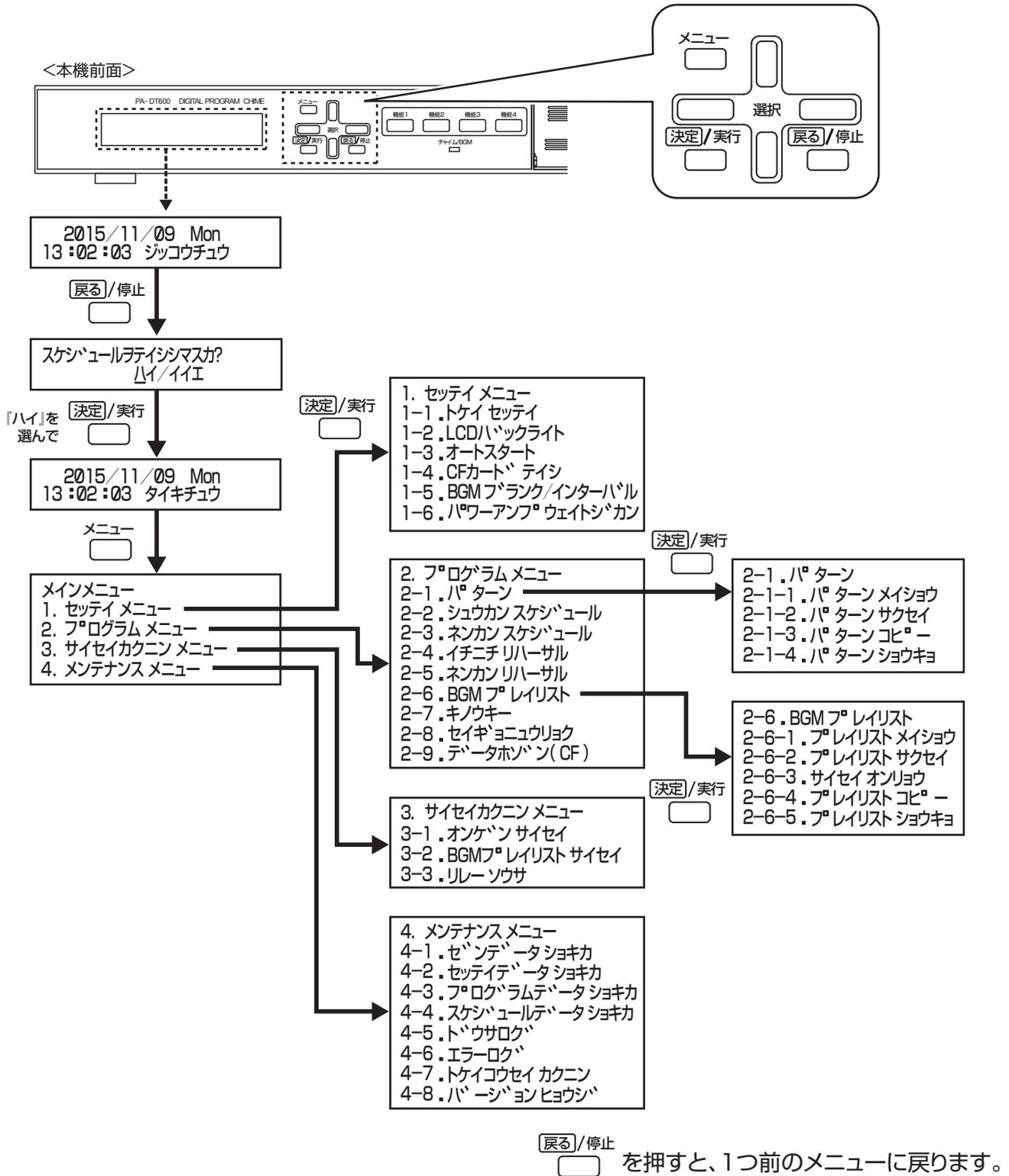
- 5 【決定／実行】 を押す
- 6 『ハイ』 を選択し、【決定／実行】 を押す



外部機器の動作を確認できます。

- 7 【戻る／停止】 を押す
手順 4 に戻ります。

メニュー画面の構成



基本設定をする

本機の動作、スケジュール設定を行うために必要な基本設定を行います。

待機中画面（LCD 画面に『タイキチュウ』と表示されている状態）のときに【メニュー】を押すと、メインメニュー画面になります。

ご注意：

- スケジュールを設定していない状態で電源を入れると、LCD 画面に「スケジュールヲセッテイシテクダサイ」と表示されます。基本設定をしていない場合は、基本設定を行ってからスケジュールを設定してください。
「スケジュールヲセッテイシテクダサイ」と表示されている状態のときに、【決定／実行】を押すと、待機中画面になるので【メニュー】を押してください。

時計を合わせる

手で任意の時刻に時計を合わせることができます。本機に時刻補正機器を接続していない場合は、以下の方法で時計を合わせてください。

- 1 【メニュー】を押す
- 2 『1. セッテイ メニュー』を選択し、【決定／実行】を押す
- 3 『1-1. トケイ セッテイ』を選択し、【決定／実行】を押す
- 4 ◀、▶で、年、月、日、時、分を選択し、▲、▼で数値を設定する

1-1. トケイセッテイ
15/01/01 00:00:00

- 5 年、月、日、時、分まで設定したら、秒を選択し、電話の時報などに合わせて【決定／実行】を押す

設定が確定し手順 3 に戻ります。

LCD バックライトを設定する

- 1 【メニュー】を押す
- 2 『1. セッテイ メニュー』を選択し、【決定／実行】を押す
- 3 『1-2.LCD バックライト』を選択し、【決定／実行】を押す
- 4 『テントウ』、『ショウトウ』、または『キーレンドウ』を選択し、【決定／実行】を押す

1-2.LCDバックライト テントウ/ショウトウ/キーレンドウ

- ・『テントウ』：常に LCD バックライトを点灯します。（工場出荷時）
- ・『ショウトウ』：常に LCD バックライトを消灯します。
- ・『キーレンドウ』：ボタンを押してから 30 秒点灯します。

設定が確定し、手順 3 に戻ります。

メモ：

- 『ショウトウ』に設定していても、以下の状態になるとバックライトが点灯します。
 - スケジュール実行中に【戻る／停止】を押したとき
 - メインメニュー画面を表示したとき
 - PC との通信を開始したとき

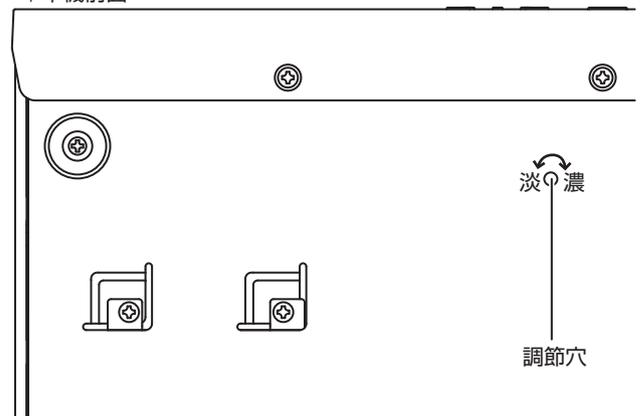
LCD 画面のコントラスト調節について

LCD 画面の表示が見えにくい場合には、本機底面の調節穴からコントラストを調節できます。

調節穴に精密ドライバー（マイナス）を差し込み、調節穴の中のねじを左右にゆっくりと回して調節してください。このとき力を入れて回すと、ねじが破損する原因となりますのでご注意ください。

コントラストの調節をする場合は、販売店または最寄りのサービス窓口にご相談ください。

↑本機前面



起動時の状態を設定する

停電時からの復旧など、本機が再起動したときの状態を設定します。通常は『ジッコウ』（工場出荷時）のままご利用ください。

- 1 【メニュー】を押す
- 2 『1. セッテイ メニュー』を選択し、【決定／実行】を押す
- 3 『1-3. オートスタート』を選択し、【決定／実行】を押す
- 4 『ケイゾク』、『ジッコウ』、または『タイキ』を選択し、【決定／実行】を押す

1-3. オートスタート
ケイゾク/ジッコウ/タイキ

- ・『ケイゾク』：電源を入れると、自動的に電源 OFF 前のスケジュール状態になります。
- ・『ジッコウ』：電源を入れると、自動的にスケジュール実行状態になります。（工場出荷時）
- ・『タイキ』：電源を入れると、スケジュール停止状態になります。

設定が確定し、手順 3 に戻ります。

ブランク／インターバル期間の BGM アンプ電源制御を設定する

本機の制御出力 8 端子（BGM アンプ電源端子）について設定します。

制御入力端子の再生インターバル時間設定（☞ 44 ページ）、および BGM プレイリスト作成時のブランク時間設定（☞ 22 ページ）で設定したファイルを再生していない時間について、BGM 電源制御を出力するかを設定します。

- 1 【メニュー】を押す
- 2 『1. セッテイ メニュー』を選択し、【決定／実行】を押す
- 3 『1-5. BGM ブランク／インターバル』を選択し、【決定／実行】を押す
- 4 『オン』または『オフ』を選択し、【決定／実行】を押す

1-5. BGM ブランク／インターバル
オン/オフ

- ・『オン』：ブランク／インターバル時間も BGM 電源制御を出力します。
- ・『オフ』：ブランク／インターバル時間は BGM 電源制御を出力しません。（工場出荷時）オフに設定すると、ブランク／インターバル期間が 100 秒以上のときに設定が有効となります。

設定が確定し、手順 3 に戻ります。

パワーアンプウェイト時間を設定する

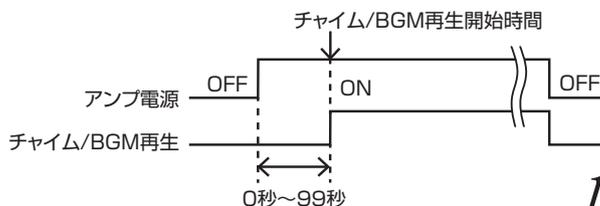
アンプ電源端子に接続したアンプを、チャイムや BGM 再生開始の何秒前に動作させるかを設定します。

0 秒から 99 秒の間で 1 秒単位に選択できます。

- 1 【メニュー】を押す
- 2 『1. セッテイ メニュー』を選択し、【決定／実行】を押す
- 3 『1-6. パワーアンプ ウェイトジカン』を選択し、【決定／実行】を押す
- 4 秒数を選択し、【決定／実行】を押す

1-6. パワーアンプ ウェイトジカン
ビョウ: 05

工場出荷時は 5 秒に設定されています。
設定が確定し、手順 3 に戻ります。



音源ファイルを登録する

本機に挿入されている CF カードには、チャイムファイルとしてあらかじめ 01 番から 46 番までのチャイム音・楽曲が入っています。(※ 58 ページ) 追加で新しくお客様オリジナルのチャイム・楽曲を作成し、登録することができます。

BGM ファイルについては、CF カードには入っておりませんので、新規に作成して登録します。

チャイムファイルや BGM ファイルを新しく本機に登録するには、付属の「タイマースケジュール設定ソフトウェア」を使用します。

操作方法について詳しくは、「タイマースケジュール設定ソフトウェア」の取扱説明書をご覧ください。

で注意：

- CF カードには、チャイム音・楽曲が 46 曲入っているため、空き容量に制限があります。新しくチャイムや BGM を追加登録できる時間は約 5 分です。
CF カードの空き容量が足りない場合は、使用しない楽曲を削除するか、別売のデジタルメモリーカードをご購入いただく必要があります。販売店または最寄りのサービス窓口にご相談ください。

BGM プレイリストを作成する

BGM プレイリストとは

複数の BGM ファイル（ミュージック）を組み合わせて登録し、放送できます。その組み合わせファイルを BGM プレイリストといいます。

BGM プレイリスト作成、パターンまたは制御入力の各種設定により、さまざまな放送ができます。

BGM プレイリストの設定を行う前に、以下の記入例を参考にプレイリスト設定シートを作成してください。

プレイリスト設定シートはコピーしてお使いください。(※ 59 ページ)

● BGM プレイリスト設定シート記入例

プレイリスト番号		P001		
プレイリスト名		ラジオタイソウ		
ミュージック番号	ファイル番号	音量	ブランク時間	内容
001	B007	7	00:00.0	チャイム 上り 3 音
002	B008	6	00:00.5	ラジオ体操第一（号令入り）
003	B009	7	(※)	チャイム 下り 3 音

※ BGM プレイリストの最終ミュージックに設定した「ブランク時間」は無効となります。

● 用語説明

BGM ファイル	BGM 音楽データ (B001 ~ B999 まで最大 999 ファイル)
ミュージック	再生する BGM ファイルと再生音量を設定したもの。
プレイリスト	BGM プレイリスト (P001 ~ P499 まで最大 499 ファイル)。 再生するミュージックを登録したリストのことです。複数のミュージックを登録し、組み合わせて再生できます。
BGM ファイル番号	再生したい BGM ファイル番号を順番に登録します。 1 つの BGM プレイリストに最大 100 ファイル登録できます。 チャイム音など、共通で使用する BGM ファイルは、複数の BGM プレイリストに登録できます。
ブランク時間	BGM ファイル再生時、次の BGM ファイル再生開始までの間隔を設定します。0 秒から 99 分まで 0.5 秒ごとに設定できます。 ミュージックを続けて再生する場合の間隔の調整や、一定間隔を空けてミュージックを順次再生できます。(工場出荷時：00:00.0)
ファイル音量	各 BGM ファイルの音量のばらつきを調整する場合や、意図的に一部の BGM ファイルの音量を変えたいときなどに設定します。(工場出荷時：8)
再生音量	プレイリスト全体の音量を設定します。(※ 25 ページ)

メモ：

- BGM ファイルの購入を希望する場合は、販売店または最寄りのサービス窓口にご相談ください。

BGM プレイリストの再生例

複数のミュージックを組み合わせ、続けて再生する

1 回の起動で、複数のミュージックで構成した BGM プレイリストを続けて再生します。

● 設定例

設定項目	設定内容	セッテイメニュー	参照ページ
ブランク時間	ミュージック 001 : 0 秒 ミュージック 002 : 3 秒	『2-6-2. プレイリスト サクセイ』	22 ページ

● BGM プレイリスト再生例

ミュージック番号	BGM 音楽
001	ウェストミンスターの鐘 ブランク時間 : 0 秒
002	ラジオ体操第一 (号令入り) ブランク時間 : 3 秒
003	『四季』より『春』

← タイマー起動または制御入力

↓ すべてのミュージックを続けて再生

複数のミュージックを、時間の間隔をあけて繰り返し再生する

1 回の起動で、複数のミュージックを任意の時間を空けて、繰り返し再生します。

● 設定例

設定項目	設定内容	セッテイメニュー	参照ページ
再生回数	2 回	『2-8. セイギョニューリョク』	43 ページ
再生インターバル	15 分	※制御入力による再生	
再生回数	2 回	『2-1-2. パターン サクセイ』	32 ページ
再生インターバル	15 分	※タイマー制御による再生	
シャッフル	オフ		
ブランク時間	ミュージック 001 : 5 分 ミュージック 002 : 10 分	『2-6-2. プレイリスト サクセイ』	22 ページ

● BGM プレイリスト再生例

ミュージック番号	BGM 音楽
001	ウェストミンスターの鐘 ブランク時間 : 5 分
002	小さな世界 ブランク時間 : 10 分
003	リリィ

← タイマー起動または制御入力

↓

↓

↓

再生インターバル : 15 分
2 回繰り返す

メモ :

- パターンの設定 (タイマー制御) では、開始・終了時間を指定すると、その間プレイリストの再生を繰り返します。

BGM プレイリストを作成する (つづき)

新しく BGM プレイリストを作成する

ミュージック登録をして、BGM プレイリストを作成します。スケジュール実行中の場合は、必ずスケジュール動作を停止し、待機画面を表示させます。(☞ 41 ページ)

- 1 【メニュー】 を押す
- 2 『2. プログラム メニュー』 を選択し、【決定／実行】 を押す
- 3 『2-6.BGM プレイリスト』 を選択し、【決定／実行】 を押す



- 4 『2-6-2. プレイリスト サクセイ』 を選択し、【決定／実行】 を押す



- 5 ミュージック登録されていない BGM プレイリストを選択し、【決定／実行】 を押す

選択しているプレイリストに含まれるミュージック数



BGMプレイリスト — プレイリスト名

約 10 秒間「シンキツイカシマス」と表示されます。

- 6 BGM ファイル番号を選択し、音量とブランク時間を設定する

BGMファイル番号



ファイル音量 — ブランク時間

- 7 【決定／実行】 を押す

- 8 『イエ』 を選択し、【決定／実行】 を押す



・『ハイ』：手順 6 に戻り、続けてミュージック登録ができます。

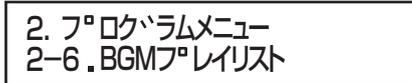
メモ：

- ミュージックがすでに 100 ファイルあるときは、新規登録できません。約 10 秒間「*ステップスウガサイダイデス」と表示され、手順 6 に戻ります。

ミュージックを追加／挿入する

ミュージックを追加し、BGM プレイリストを作成します。スケジュール実行中の場合は、必ずスケジュール動作を停止し、待機画面を表示させます。(☞ 41 ページ)

- 1 【メニュー】 を押す
- 2 『2. プログラム メニュー』 を選択し、【決定／実行】 を押す
- 3 『2-6.BGM プレイリスト』 を選択し、【決定／実行】 を押す



- 4 『2-6-2. プレイリスト サクセイ』 を選択し、【決定／実行】 を押す



- 5 BGM プレイリストを選択し、【決定／実行】 を押す

選択しているプレイリストに含まれるミュージック数



BGMプレイリスト — プレイリスト名

- 6 追加したいミュージックの前後のミュージック番号を選択し、【決定／実行】 を押す

ミュージック番号



選択しているミュージックの内容が表示される

7 『ツイカ』または『ソウニユウ』を選択し、【決定／実行】を押す

P001 :001
ツイカ/ソウニユウ/テイセイ/サクジョ

- ・『ツイカ』 : 手順6で選択したミュージックの後に新規ミュージックが登録されます。
- ・『ソウニユウ』: 手順6で選択したミュージックの前に新規ミュージックが登録されます。
- ・『テイセイ』 : 選択したミュージックの設定内容を修正します。(☞ 23 ページ)
- ・『サクジョ』 : 選択したミュージックを削除します。(☞ 24 ページ)

8 BGM ファイル番号を選択し、音量とブランク時間を設定する

BGMファイル番号
P001 :001 B008
オキサ06 ブランク 00:00.5
ファイル音量

9 【決定／実行】を押す

10 続けてミュージック登録する場合は、『ハイ』を選択し、【決定／実行】を押す

P001 :001
ツイカツツケル? ハイ/イエ

手順6に戻り、続けてミュージックを追加・挿入できます。

- メモ :
- ミュージックがすでに 100 ファイルあるときは、新規登録できません。約 10 秒間「*ステップスウガサイダイデス」と表示され、手順6に戻ります。

ミュージックを修正する

選択したミュージックの設定内容を修正します。スケジュール実行中の場合は、必ずスケジュール動作を停止し、待機画面を表示させます。(☞ 41 ページ)

- 1 【メニュー】を押す
- 2 『2. プログラム メニュー』を選択し、【決定／実行】を押す
- 3 『2-6.BGM プレイリスト』を選択し、【決定／実行】を押す

2. プログラムメニュー
2-6.BGMプレイリスト

4 『2-6-2. プレイリスト サクセイ』を選択し、【決定／実行】を押す

2-6. BGMプレイリスト
2-6-2. プレイリストサクセイ

5 修正したいミュージックが登録されている BGM プレイリストを選択し、【決定／実行】を押す

選択しているプレイリストに含まれるミュージック数

BGMプレイリスト サクセイ:001
センタク001>P001

BGMプレイリスト ———— プレイリスト名

6 修正するミュージック番号を選択し、【決定／実行】を押す

7 『テイセイ』を選択し、【決定／実行】を押す

P001 :001
ツイカ/ソウニユウ/テイセイ/サクジョ

8 ミュージックを修正し、【決定／実行】を押す

BGMファイル番号
P001 :001 B001
オキサ07 ブランク 00:00.5
ファイル音量 ブランク時間

BGM ファイル番号	再生する BGM ファイルを選択します。 ※チャイム音など、共通で使用する BGM ファイルを複数の BGM プレイリストに登録できます。
ファイル音量	BGM プレイリストに登録した各 BGM ファイルの音量のばらつきを調整する場合や、意図的に一部の BGM ファイル音量を変更したいときなどに設定します。
ブランク時間 (分/秒/コンマ5秒)	BGM ファイル再生時、次の BGM ファイル再生開始までのブランク (間隔) 時間を設定します。0 秒から 99 分まで 0.5 秒ごとに設定できます。ミュージックを続けて再生する場合の間隔の調整や、一定間隔を空けてミュージックを順次再生できます。(工場出荷時: 00:00.0)

9 修正の確認画面で『ハイ』を選択し、【決定／実行】を押す

ミュージックが修正され、手順5に戻ります。

基本的な設定

BGM プレイリストを作成する (つづき)

ミュージックを削除する

選択したミュージックファイルを削除します。
スケジュール実行中の場合は、必ずスケジュール動作を停止し、待機画面を表示させます。(※ 41 ページ)

- 1 【メニュー】を押す
- 2 『2. プログラム メニュー』を選択し、【決定 / 実行】を押す
- 3 『2-6.BGM プレイリスト』を選択し、【決定 / 実行】を押す

2. プログラムメニュー
2-6. BGMプレイリスト

- 4 『2-6-2. プレイリスト サクセイ』を選択し、【決定 / 実行】を押す

2-6. BGMプレイリスト
2-6-2. プレイリストサクセイ

- 5 削除したいミュージックが登録されている BGM プレイリストを選択し、【決定 / 実行】を押す

選択しているプレイリストに含まれるミュージック数

BGMプレイリストサクセイ: 001
センタク001>P001

BGMプレイリスト プレイリスト名

- 6 削除するミュージック番号を選択し、【決定 / 実行】を押す

- 7 『サクジョ』を選択し、【決定 / 実行】を押す

P001 : 001
ツイカ/ソウニウ/テイセイ/サクジョ

- 8 削除の確認画面で『ハイ』を選択し、【決定 / 実行】を押す

ミュージックが削除され、手順5に戻ります。

メモ: _____

- 選択したミュージックを削除し手順5に戻ると、削除したミュージックの次のファイル番号が繰り上がって表示されます。

BGM プレイリストに名前をつける

BGM プレイリストを管理しやすいように、名前をつけることができます。

プレイリスト名は最大 8 文字まで入力可能です。

- ・カタカナ
- ・アルファベット (小文字、大文字)
- ・数字
- ・記号 (-, !, \$, %, &, (,), ^, _, {, })
- ・空欄

工場出荷時は、「P + 3桁の数字」(例:「P001」)で設定されています。

ご注意: _____

- 同じ名前のプレイリストを複数作成することはできません。

- 1 【メニュー】を押す
- 2 『2. プログラム メニュー』を選択し、【決定 / 実行】を押す
- 3 『2-6.BGM プレイリスト』を選択し、【決定 / 実行】を押す
- 4 『2-6-1. プレイリスト メイショウ』を選択し、【決定 / 実行】を押す
- 5 名前をつけたい BGM プレイリストを選択し、【決定 / 実行】を押す

2-6-1. プレイリストメイショウ
センタク001>P001

プレイリスト名

BGMプレイリスト番号

- 6 名前を入力する

プレイリスト名表示部

[P001] OK / ケス
←[アイエオカ<キ>ケコサシ]→

文字選択部

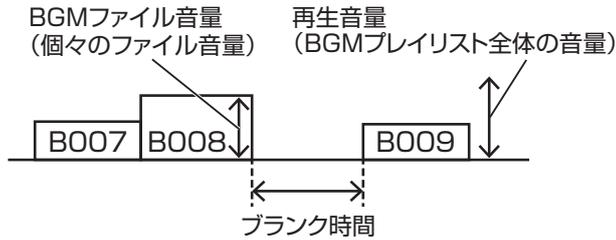
プレイリスト名表示部	文字選択部から選択した任意の文字をカーソル () のある位置に表示します。◀、▶でカーソルの位置を移動します。
『OK』	▲、▼で選択し、プレイリスト名表示部の内容を確定します。
『ケス』	▲、▼で選択して【決定 / 実行】を押すと、プレイリスト名表示部のカーソルのある位置の文字が削除されます。
文字選択部	▲、▼でカーソルを文字選択部に移動し、◀、▶で文字を選択します。画面中央の<>カーソル内にある文字が現在選択されている文字です。【決定 / 実行】を押すと、プレイリスト名表示部のカーソルのある位置に入力されます。

- 7 入力が終了したら『OK』を選択し、【決定 / 実行】を押す

入力したプレイリスト名が確定され、手順5に戻ります。

再生音量レベルを設定する

BGM プレイリスト全体の音量を設定します。



スケジュール実行中の場合は、必ずスケジュール動作を停止し、待機画面を表示させます。(※ 41 ページ)

- 1 【メニュー】を押す
- 2 『2. プログラム メニュー』を選択し、【決定／実行】を押す
- 3 『2-6.BGM プレイリスト』を選択し、【決定／実行】を押す

2. プログラムメニュー
2-6 .BGMプレイリスト

- 4 『2-6-3. サイセイ オンリョウ』を選択し、【決定／実行】を押す

2-6 .BGMプレイリスト
2-6-3.サイセイオンリョウ

- 5 音量を変更するプレイリストを選択し、【決定／実行】を押す

2-6-3.サイセイオンリョウ
センタク001>P001 :09

- 6 音量を選択し、【決定／実行】を押す

サイセイオンリョウ P001
オオキサ:09

音量が確定され、手順 5 に戻ります。

BGM プレイリストをコピーする

すでに作成したプレイリストを元に、別のプレイリストを作成するときは、プレイリストをコピーしてから編集すると便利です。

スケジュール実行中の場合は、必ずスケジュール動作を停止し、待機画面を表示させます。(※ 41 ページ)

- 1 【メニュー】を押す
- 2 『2. プログラム メニュー』を選択し、【決定／実行】を押す
- 3 『2-6. BGM プレイリスト』を選択し、【決定／実行】を押す
- 4 『2-6-4. プレイリスト コピー』を選択し、【決定／実行】を押す
- 5 コピーしたいプレイリストを選択し、【決定／実行】を押す

2-6-4.プレイリスト コピー
コピー番号001>P001

一番小さい空きプレイリスト番号に自動でコピーされ、手順 3 に戻ります。

メモ：

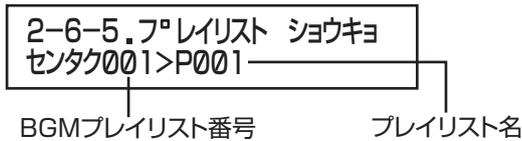
- すでに BGM プレイリストが 499 ファイル作成されている場合は、約 10 秒間「*アキプレイリストナシ」と表示され、手順 2 に戻ります。
- プレイリスト名が表示されないプレイリストは、未設定のためコピーできません。約 10 秒間「*プレイリストヲサクセイシテクダサイ」と表示され、手順 5 に戻ります。

BGM プレイリストを作成する (つづき)

BGM プレイリストを消去する

スケジュール実行中の場合は、必ずスケジュール動作を停止し、待機画面を表示させます。(☞ 41 ページ)

- 1 【メニュー】を押す
- 2 『2. プログラム メニュー』を選択し、【決定／実行】を押す
- 3 『2-6. BGM プレイリスト』を選択し、【決定／実行】を押す
- 4 『2-6-5. プレイリスト ショウキョ』を選択し、【決定／実行】を押す
- 5 消去するプレイリストを選択し、【決定／実行】を押す



- 6 『ハイ』を選択し、【決定／実行】を押す
約 10 秒間「ショウキョシマシタ」と表示され、手順 5 に戻ります。

ファイルを再生する

音源ファイルを再生する

選択したチャイムや BGM ファイルを再生します。スケジュール実行中の場合は、必ずスケジュール動作を停止し、待機画面を表示させます。(☞ 41 ページ)

- 1 【メニュー】を押す
- 2 『3. サイセイカクニン メニュー』を選択し、【決定／実行】を押す
- 3 『3-1. オンゲン サイセイ』を選択し、【決定／実行】を押す
- 4 『BGM』または『チャイム』を選択し、【決定／実行】を押す

3-1. オンゲンサイセイ
センタク: BGGM/チャイム

- 5 再生したいファイル番号を選択する
ファイル番号は 01 ~ 99 の間で設定できます。

3-1. オンゲンサイセイ
センタク: C001 オオキサ07

- 6 選択したチャイムや BGM の音量を設定する
音量は 0 ~ 9 の間で設定できます。(工場出荷時: 7)

3-1. オンゲンサイセイ
センタク: C0001 オオキサ07

- 7 【決定／実行】を押す
- 8 『サイセイ』を選択し、【決定／実行】を押す
ファイルが再生されます。

- メモ: _____
- 音源ファイルを再生中に【決定／実行】、または【戻る／停止】を押すと再生が停止します。
 - 工場出荷時状態で、ファイル番号 47 ~ 99 を再生すると、「*ファイルエラー」と表示されます。これは楽曲データのないファイルを再生したために表示されるエラーで故障ではありません。

BGM プレイリストを再生する

BGM プレイリストに登録されている BGM ファイルをすべて再生します。

再生するには、あらかじめ BGM ファイルを BGM プレイリストにミュージック登録する必要があります。(☞ 22 ページ)

スケジュール実行中の場合は、必ずスケジュール動作を停止し、待機画面を表示させます。(☞ 41 ページ)

1 【メニュー】を押す

2 『3. サイセイカクニン メニュー』を選択し、【決定/実行】を押す

3 『3-2.BGM プレイリスト サイセイ』を選択し、【決定/実行】を押す

4 再生したいプレイリストを選択し、【決定/実行】を押す

3-2. BGM^oレイリストサイセイ
センタク001>P001

5 選択したプレイリストの音量を設定し、【決定/実行】を押す

音量は 0 ~ 9 の間で設定できます。(工場出荷時：7)

3-2. BGM^oレイリストサイセイ
オキサ07

6 再生回数を『1 カイ』または『リピート』から選択し、【決定/実行】を押す

3-2. BGM^oレイリストサイセイ
センタク：1カイ/リピート

7 『サイセイ』を選択し、【決定/実行】を押す

BGM プレイリストが再生されます。
再生中は以下の画面が表示されます。

BGM:P001 B002
サイセイ ←モドル/テイシ/ススム→

- ・『モドル』：【決定/実行】を押すと曲の先頭に戻ります。2 秒以内に再度『モドル』を選択し【決定/実行】を押すと、1 つ前の曲に戻ります。
- ・『テイシ』：【決定/実行】を押すとプレイリストの再生を終了します。
- ・『ススム』：【決定/実行】を押すと次の曲に進みます。

メモ： _____

- リピート選択時は、LCD 画面の右上に「R」が表示されます。

リピート再生表示

BGM:P001 B002 R
サイセイ ←モドル/テイシ/ススム→

動作パターンの設定

ステップとパターンについて

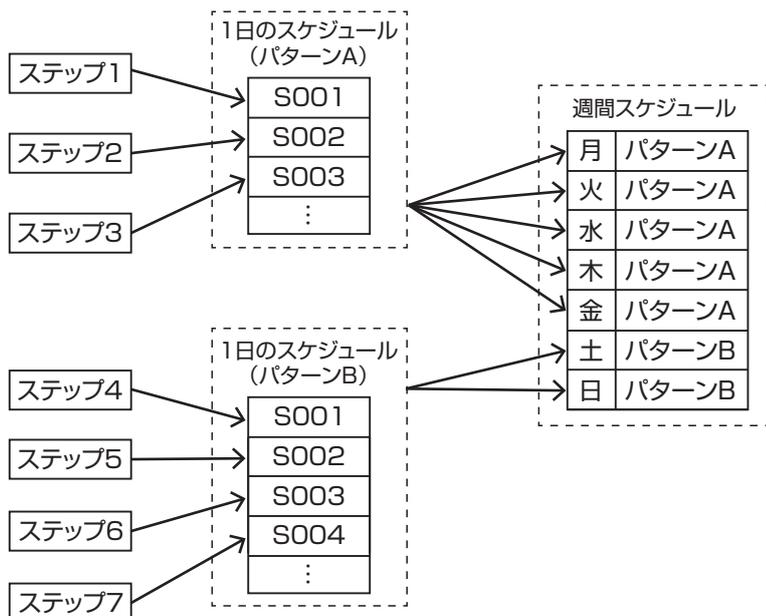
パターンとは

1日のスケジュールを指します。パターンをいくつか作成して、月曜日から日曜日に割り当てれば、1週間のスケジュールが完成します。パターンは最大99件作成できます。

ステップとは

パターンを構成する項目です。1日のスケジュールの中で、チャイムやBGMをならしたり、制御機器を動作させたりしますが、これらの1つ1つの項目をステップと呼びます。

ステップは1つのパターン内で最大999ステップまで作成できます。



週間スケジュールは、毎週スケジュールを繰り返し実行していきます。

週間スケジュールは、1枚のCFカードに1つだけ設定できます。

年間スケジュールと機能ボタンについて

特別なスケジュールがある日は、年間スケジュールを使います。

何月何日という月日指定で、年間スケジュールを組んでおくと、該当日が来たら自動的に実行されます。

スケジュールを実行し終わったら、週間スケジュールに戻ります。

週間スケジュール

月	パターンA
火	パターンA
水	パターンA
木	パターンA
金	パターンA
土	パターンB
日	パターンB

年間スケジュール

4月8日	ニュウガクシキ
7月21日	シュウギョウシキ
9月30日	ウンドウカイ

水曜が4月8日の場合、パターンAを実行せずに
ニュウガクシキのスケジュールを実行する。
翌日、週間スケジュールのパターンに戻る。(工場出荷時)

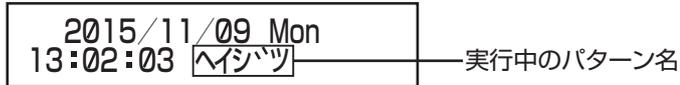
スケジュールが未定のまま、急に予定が入ったときなどは、本体前面にある【機能1】～【機能4】ボタンを使用します。

機能ボタンは週間スケジュールや年間スケジュールより優先して実行されます。急にスケジュールを実行しない日になったときなど、「何もしない」スケジュールを割り当てておくとう便利です。

機能ボタンは、その日のスケジュール開始時間までに押してください。

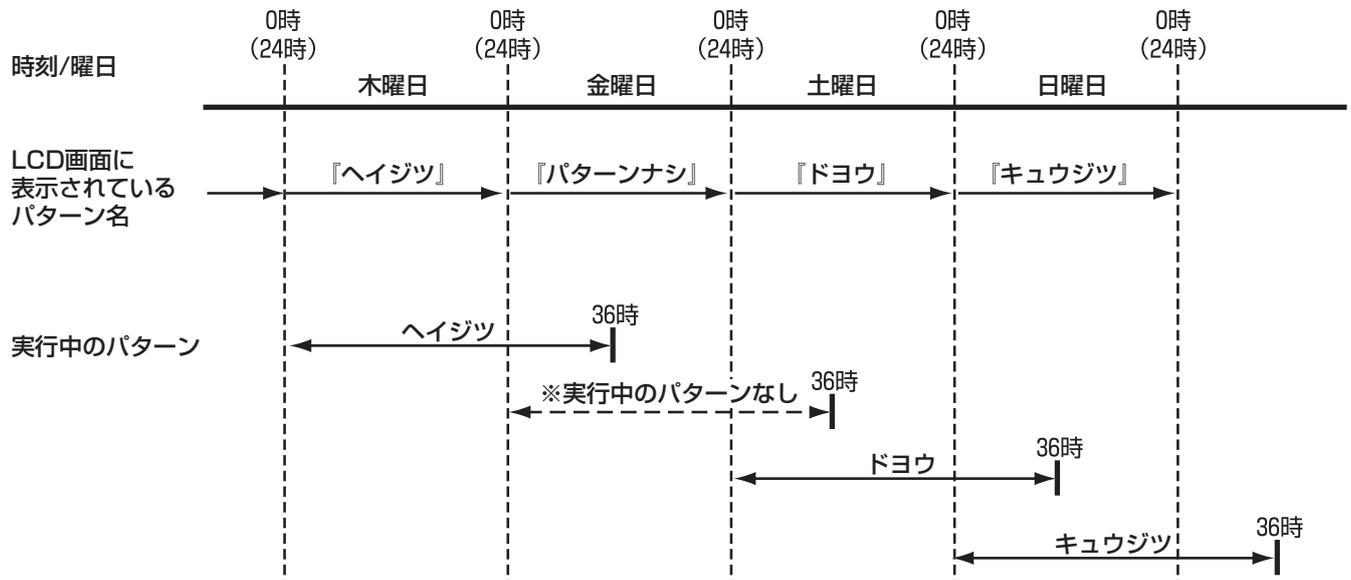
スケジュール実行時のパターン名表示について

<スケジュール実行中画面>



- 実行中のパターン名の表示は、0時（24時）に切り換わります。
- パターン（1日のスケジュール）は36時間単位（0時から翌日の12時まで）で設定できますが、LCD画面に表示される実行中のパターン名は、24時になると翌日のパターン名に切り換わります。
24時にパターン名の表示が切り換わっても、24時～36時の間に設定したステップは実行されます。
- パターンが設定されていない日は『パターンナシ』と表示されます。

■スケジュール動作とパターン名表示例



スケジュール設定チャートを作成する

スケジュール設定には専門知識が必要となりますので、販売店または最寄りのサービス窓口にご相談ください。

ご注意：

- CF カードを本機に挿入してから設定を行なってください。設定した内容は CF カードに保存します。
- スケジュールを実行中（LCD 画面に、実行中のパターン名または「ジッコウチュウ」と表示されている状態）の場合は、スケジュールを停止してから設定を行なってください。（☞ 41 ページ）

メモ：

- 付属の「タイマースケジュール設定ソフトウェア」を使用し、本機の設定や本機の制御を PC で行うことができます。（☞ 46 ページ）

本機に接続した外部機器を、指定した日時に指定した動作を行うように設定します。記入例を参考にして、設定するスケジュールを各チャートに記入してください。

チャートは巻末のものをコピーしてお使いください。（☞ 60 ページ）

1 日のスケジュールチャート記入例

1 日、36 時間分(00 時 00 分 00 秒から翌日の 12 時 00 分 00 秒まで)の動作を設定します。最大 99 パターン設定できます。

<チャート記入例>

パターン番号：1 パターン名：ヘイジツ（平日）						ステップ		
ステップ 番号	開始時間	終了時間	プレイリスト名	回数	インターバル	シャッフル	リレー（制御出力） 番号	備考
	08:30:00	: :	1	1			1 2 3 4 5 6 7 8	朝礼
	08:35:00	: :		1			1 2 3 4 5 6 7 8	1 時限目開始
	09:25:00	: :		1			1 2 3 4 5 6 7 8	1 時限目終了
	09:35:00	: :		1			1 2 3 4 5 6 7 8	2 時限目開始
	10:25:00	: :		1			1 2 3 4 5 6 7 8	2 時限目終了
	10:35:00	: :		1			1 2 3 4 5 6 7 8	3 時限目開始
	11:25:00	: :		1			1 2 3 4 5 6 7 8	3 時限目終了
	11:35:00	: :		1			1 2 3 4 5 6 7 8	4 時限目開始
	12:25:00	: :		1			1 2 3 4 5 6 7 8	4 時限目終了
	12:30:00	13:10:00					1 2 3 4 5 6 7 8	昼休み BGM 再生
	13:10:00	: :		1			1 2 3 4 5 6 7 8	予鈴
	13:15:00	: :		1			1 2 3 4 5 6 7 8	5 時限目開始
	14:05:00	: :		1			1 2 3 4 5 6 7 8	5 時限目終了
	14:15:00	: :		1			1 2 3 4 5 6 7 8	6 時限目開始
	15:05:00	: :		1			1 2 3 4 5 6 7 8	6 時限目終了
	17:00:00	: :		1			1 2 3 4 5 6 7 8	下校放送

本機背面の制御出力端子 1～8のうち、
1 と 2 に外部機器を接続して BGM を再生するステップです。

上記チャート全体を「パターン」といいます。（パターン名は「ヘイジツ」）
パターンを構成する 1 行 1 行を「ステップ」といいます。

週間スケジュールチャート記入例

1日のスケジュールで作成したパターンを、どの曜日にどのパターンで実行するかを設定します。

<チャート記入例>

曜日	パターン番号	パターン名	備考
月曜日 (Mon)	1	ヘイジツ	
火曜日 (Tue)	1	ヘイジツ	
水曜日 (Wed)	1	ヘイジツ	
木曜日 (Thu)	1	ヘイジツ	
金曜日 (Fri)	1	ヘイジツ	
土曜日 (Sat)	2	ドヨウ	
日曜日 (Sun)	3	キュウジツ	

1週間のスケジュールを構成する1行1行は「パターン」です。

ご注意：

- 週間スケジュールは、1つのCFカードに1つだけ作成できます。

年間スケジュールチャート記入例

1日スケジュール、または週間スケジュールで作成したパターンをいつ実行したいかを、1年間の時期に合わせて設定できます。

<チャート記入例>

2015年

日にち	パターン番号	パターン名	備考
4月 6日	10	入学式	
5月 10日	12	運動会	
7月 19日	8	終業式	
月 日			
月 日			
月 日			

通常は週間スケジュールが実行されますが、年間スケジュールで設定した日にちになると、優先して実行されます。スケジュールチャートが完成したら、設定を行います。

1 日のスケジュール (パターン) を作成する

ステップを作成することでスケジュール作成を行います。スケジュールは最大 99 件作成できます。1 つのスケジュールには、最大 999 ステップを設定できます。

ご注意：

- スケジュールの設定可能時間は、深夜営業にも対応できるよう 0 時から 36 時 (翌日の 12 時) までとなっています。0 時から 12 時までの設定は前日のスケジュールと合わせて実行し、24 時から 36 時の設定は、翌日のスケジュールと合わせて実行します。ただし、チャイム、リレーの重複による矛盾がある場合は、どちらのスケジュールのステップも実行しません。
- 開始時間と終了時間は、それぞれ以下の時間帯のみ設定することができます。
 - 開始時間：00 時 00 分 00 秒から 35 時 59 分 59 秒まで
 - 終了時間：00 時 00 分 01 秒から 36 時 00 分 00 秒まで

メモ：

- 付属の「タイマースケジュール設定ソフトウェア」を使用しても、1 日のスケジュールを設定できます。

スケジュールを追加する

選択したスケジュールに新規ステップを追加します。スケジュール実行中の場合は、必ずスケジュール動作を停止し、待機画面を表示させます。(☞ 41 ページ)

1 【メニュー】を押す

2 『2. プログラム メニュー』を選択し、【決定／実行】を押す

3 『2-1. パターン』を選択し、【決定／実行】を押す

4 『2-1-2. パターン サクセイ』を選択し、【決定／実行】を押す

5 スケジュールを選択し、【決定／実行】を押す

2-1-2. パターン サクセイ
センタク01>ヘイジツ :S001

選択したスケジュールにステップが登録されていない場合は、約 10 秒間「シンキツイカシマス」と表示され、手順 8 に進みます。

6 設定したいステップを選択し、【決定／実行】を押す

ステップ番号

S010:リレー-1
12:30:00 - 13:10:00

選択されているステップの内容が表示されます。

7 『ツイカ』を選択し、【決定／実行】を押す

S010:ヘイジツ
ツイカ/テイセイ/サクシャヨ

8 『リレー』、『チャイム』または『BGM プレイリスト』を選択し、【決定／実行】を押す

S010ヘイジツ <ツイカ>
センタク:リレー

- ・『リレー』：
⇒ 『リレー』を選択した場合 (☞ 33 ページ)
- ・『チャイム』：
⇒ 『チャイム』を選択した場合 (☞ 33 ページ)
- ・『BGM プレイリスト』：
⇒ 『BGM プレイリスト』を選択した場合 (☞ 33 ページ)

9 設定が終わったら、【決定／実行】を押す

10 追加を続けるかの確認画面で『ハイ』、または『イイエ』を選択し、【決定／実行】を押す

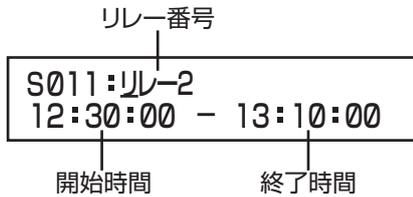
- ・『ハイ』：手順 7 に戻り、続けてスケジュールを作成できます。
- ・『イイエ』：手順 6 に戻ります。

ご注意：

- ステップの設定中に他のステップと同一のリレー番号、プレイリスト、またはチャイムを設定すると、「フセイナジカンデス」と表示されます。『シュウセイ』または『トリケシ』を選択し、【決定／実行】を押してください。
 - 『シュウセイ』：手順 8 に戻り、設定を修正します。
 - 『トリケシ』：設定していたステップを取り消し、手順 6 に戻ります。

『リレー』を選択した場合

リレーとは、接続されている外部機器を意味します。
 (例：12時30分から13時10分まで、制御出力2に接続した外部機器を動作させる)



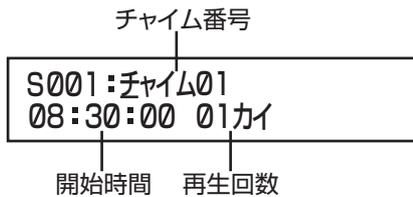
リレー番号	動作させたい外部機器が接続されている制御出力端子を選択します。
開始時間	動作を開始する時間を設定します。
終了時間	動作を終了する時間を設定します。

ご注意： ● リレーの動作時間は2秒以上に設定してください。

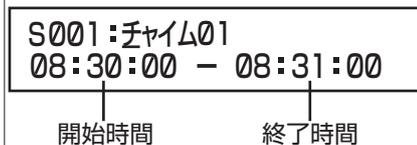
⇒手順9へ (P.32 ページ)

『チャイム』を選択した場合

(例：8時30分からチャイム01を1回再生する)



チャイム番号	再生したいチャイム音を設定します。
開始時間	設定したチャイム音を再生開始する時間を設定します。
再生回数	チャイム音を再生する回数を設定します。1回～99回まで選択できます。再生回数を『ジカンシティ』に設定して【決定/実行】を押すと、終了時間を設定できます。



(例：8時30分から8時31分までチャイム01を再生する)

ご注意： ● チャイムの再生間隔は、パワーアンプウェイト時間以上の時間を空けてください。(P.19 ページ)

⇒手順9へ (P.32 ページ)

『BGM プレイリスト』を選択した場合

(例：8時31分からBGM1を1回再生する)



プレイリスト名	プレイリスト名を設定します。
開始時間	プレイリストの再生を開始する時間を設定します。
再生回数	プレイリストを再生する回数を設定します。1回～99回まで選択できます。再生回数を『ジカンシティ』に設定して【決定/実行】を押すと、終了時間を設定できます。

(例：8時31分から12時00分の間、BGM1をエンドレスで再生する)

プレイリストを繰り返し再生する場合は、再生間隔を設定します。

1 開始時間、再生回数、終了時間を設定したら、【決定/実行】を押す

2 分、秒を設定し、【決定/実行】を押す



- ・『分』：0分～99分まで、1分単位で設定できます。
- ・『秒』：0秒～50秒まで、10秒単位で設定できます。

ご注意： ● プレイリストの再生間隔は、パワーアンプウェイト時間以上の時間を空けてください。(P.19 ページ)

3 シャッフル再生を『オン』または『オフ』から選択し、【決定/実行】を押す



- ・『オン』：プレイリストに登録されているミュージックを、ミュージック番号の順番に関係なくランダムに再生します。
- ・『オフ』：プレイリスト内のミュージックを番号順に再生します。

⇒手順9へ (P.32 ページ)

1 日のスケジュール (パターン) を作成する (つづき)

スケジュールを修正する

選択したスケジュールの設定内容を修正します。
スケジュール実行中の場合は、必ずスケジュール動作を停止し、待機画面を表示させます。(※ 41 ページ)

時間を繰り上げる／繰り下げる

ステップに登録した時間を修正します。

- 1 【メニュー】を押す
- 2 『2. プログラム メニュー』を選択し、【決定／実行】を押す
- 3 『2-1. パターン』を選択し、【決定／実行】を押す
- 4 『2-1-2. パターン サクセイ』を選択し、【決定／実行】を押す
- 5 修正したいスケジュールを選択し、【決定／実行】を押す

2-1-2. パターン サクセイ
センタク01>ヘイジツ :S001

- 6 時間を修正したいステップを選択し、【決定／実行】を押す

S010:リレー1
12:30:00 - 13:10:00

- 7 『テイセイ』を選択し、【決定／実行】を押す

S010:ヘイジツ
ツイカ/テイセイ/サクジヨ

以下のような画面が表示されます。

S010:リレー1
12:30:00 - 13:10:00

- 8 ◀、▶でカーソルを移動し、▲、▼で開始時間を修正する

- 9 ◀、▶でカーソルを移動し、▲、▼で終了時間を修正する

S010:リレー1
12:00:00 - 13:10:00

メモ: _____

- 同様にリレー (制御出力端子) 番号も▲、▼で変更できます。

- 10 【決定／実行】を押す

手順 6 に戻ります。

ご注意: _____

- 時間を変更することにより、他のステップで設定したリレーの動作時間や、チャイムなどの再生時間と重複しないようにしてください。

音源ファイルを変更する

- 1 【メニュー】を押す
- 2 『2. プログラム メニュー』を選択し、【決定／実行】を押す
- 3 『2-1. パターン』を選択し、【決定／実行】を押す
- 4 『2-1-2. パターン サクセイ』を選択し、【決定／実行】を押す
- 5 修正したいスケジュールを選択し、【決定／実行】を押す

2-1-2. パターン サクセイ
センタク01>ヘイジツ :S001

- 6 音源ファイルを変更したいステップを選択し、【決定／実行】を押す

S001:チャイム01
08:30:00 01カイ

- 7 『テイセイ』を選択し、【決定／実行】を押す

S010:ヘイジツ
ツイカ/テイセイ/サクジヨ

- 8 ◀、▶でカーソルを移動し、▲、▼で音源ファイルを変更する

S010:チャイム02
08:30:00 01カイ

開始時間 再生回数

メモ： _____
● 同様に開始時間、再生回数、終了時間も変更できます。再生回数を『ジカンシティ』に設定して【決定／実行】を押すと、終了時間を設定できます。

- 9 【決定／実行】を押す

手順6に戻ります。

BGM プレイリストを変更する

- 1 【メニュー】を押す
- 2 『2. プログラム メニュー』を選択し、【決定／実行】を押す
- 3 『2-1. パターン』を選択し、【決定／実行】を押す
- 4 『2-1-2. パターン サクセイ』を選択し、【決定／実行】を押す
- 5 修正したいスケジュールを選択し、【決定／実行】を押す

2-1-2. パターン サクセイ
センタク01>ヘイジツ :S001

- 6 BGM プレイリストを変更したいステップを選択し、【決定／実行】を押す

S001:BGM BGM1
08:31:00 01カイ

- 7 『テイセイ』を選択し、【決定／実行】を押す

S010:ヘイジツ
ツイカ/テイセイ/サクシヨ

- 8 ◀、▶でカーソルを移動し、▲、▼で BGM プレイリストを変更する

プレイリスト名
S001:BGM BGM1
08:31:00 01カイ

開始時間 再生回数

メモ： _____
● 再生回数を『ジカンシティ』に設定して【決定／実行】を押すと、終了時間を設定できます。

- 9 プレイリスト、開始時間、再生回数、終了時間を変更したら、【決定／実行】を押す

プレイリストを繰り返し再生する場合は、再生間隔を設定します。

- 10 分、秒を設定し、【決定／実行】を押す

S002:BGM BGM1
サイセイインターバル 00:00

分 秒

- ・『分』：0分～99分まで、1分単位で設定できます。
- ・『秒』：0秒～50秒まで、10秒単位で設定できます。

ご注意： _____
● プレイリストの再生間隔は、パワーアップウェイト時間以上の時間を空けてください。(P.19 ページ)

- 11 シャッフル再生を『オン』または『オフ』から選択し、【決定／実行】を押す

S002:BGM BGM1
シャッフル:オン/オフ

- ・『オン』：プレイリストに登録されているミュージックを、ミュージック番号の順番に関係なくランダムに再生します。
- ・『オフ』：プレイリスト内のミュージックを番号順に再生します。

- 12 【決定／実行】を押す

手順6に戻ります。

1 日のスケジュール (パターン) を作成する (つづき)

スケジュールに名前をつける

スケジュールを管理しやすいように名前をつけることができます。

スケジュール名は最大 8 文字まで入力可能です。

- カタカナ
- アルファベット (小文字、大文字)
- 数字
- 記号 (-、!、\$、%、&、(、)、^、_、{、})
- 空欄

工場出荷時は「パターン 01」～「パターン 99」で設定されています。

ご注意：

- 同じ名前のスケジュールを複数作成することはできません。

- 1 【メニュー】を押す
- 2 『2. プログラム メニュー』を選択し、【決定／実行】を押す
- 3 『2-1. パターン』を選択し、【決定／実行】を押す
- 4 『2-1-1. パターンメイショウ』を選択し、【決定／実行】を押す
- 5 名前をつけたいスケジュールを選択し、【決定／実行】を押す

2-1-1. パターンメイショウ
センタク01>パターン01

6 名前を入力する

パターン名表示部

[ヘイジツ] OK / ケス
←[アイウエオカ<キ>クケコサシ]→

文字選択部

パターン名表示部	文字選択部から選択した任意の文字をカーソル()のある位置に入力します。◀、▶でカーソルの位置を移動します。
『OK』	▲、▼で選択し、パターン名表示部の内容を確定します。
『ケス』	▲、▼で選択して【決定／実行】を押すと、パターン名表示部のカーソルのある位置の文字が削除されます。

文字選択部	▲、▼でカーソルを文字選択部に移動し、◀、▶で文字を選択します。画面中央の<>カーソル内にある文字が現在選択されている文字です。【決定／実行】を押すと、パターン名表示部のカーソルのある位置に入力されます。
-------	--

7 入力が終了したら『OK』を選択し、【決定／実行】を押す

入力したスケジュール名が確定され、手順 5 に戻ります。

スケジュール名設定例

工場出荷時	設定例
パターン 01	スケジュールナシ
パターン 02	ヘイジツ
パターン 03	ドヨウビ
パターン 04	ニチヨウビ
...	

スケジュールをコピーする

すでに作成したスケジュールを元に、別のスケジュールを作成するときは、スケジュールをコピーしてから編集すると便利です。

スケジュール実行中の場合は、必ずスケジュールの動作を停止し、待機画面を表示させます。(☞ 41 ページ)

- 1 【メニュー】を押す
- 2 『2. プログラム メニュー』を選択し、【決定／実行】を押す
- 3 『2-1. パターン』を選択し、【決定／実行】を押す
- 4 『2-1-3. パターン コピー』を選択し、【決定／実行】を押す
- 5 コピーしたいスケジュールを選択し、【決定／実行】を押す

2-1-3. パターンコピー
コピーモト01>パターン01

6 コピー先のスケジュールを選択し、【決定／実行】を押す

(例：パターン 01 の内容をパターン 02 にコピーする)

2-1-3. パターンコピー
コピーサキ02>パターン02

約 10 秒間「コピーシマシタ」と表示され、手順 3 に戻ります。

メモ： _____

- コピー先選択画面に表示されるスケジュールは、空きスケジュールのみです。すでにステップが設定されているスケジュールは表示されません。
- ステップは最大 4000 まで設定できます。4000 ステップ以上になる場合は、コピーできません。

スケジュールを削除する

スケジュール実行中の場合は、必ずスケジュール動作を停止し、待機画面を表示させます。(☞ 41 ページ)

ステップを削除する

スケジュール内の選択したステップを削除します。

- 1 【メニュー】を押す
- 2 『2. プログラム メニュー』を選択し、【決定／実行】を押す
- 3 『2-1. パターン』を選択し、【決定／実行】を押す
- 4 『2-1-2. パターン サクセイ』を選択し、【決定／実行】を押す
- 5 スケジュールを選択し、【決定／実行】を押す

2-1-2. パターン サクセイ
センタク01>ヘイジツ :S001

- 6 削除したいステップを選択し、【決定／実行】を押す

S010:リレー1
12:30:00 - 13:10:00

- 7 『サクジョ』を選択し、【決定／実行】を押す

S010:ヘイジツ
ツイカ/テイセイ/サクジョ

- 8 削除の確認画面で『ハイ』を選択し、【決定／実行】を押す

手順 5 に戻り、削除したステップの次のステップ番号が繰り上がって表示されます。

『イイエ』を選択すると、削除を中止します。

メモ： _____

- ステップをすべて削除すると、約 10 秒間「ゼンステップヲサクジョシマシタ」と表示され、手順 4 に戻ります。

スケジュールを削除する

- 1 【メニュー】を押す
- 2 『2. プログラム メニュー』を選択し、【決定／実行】を押す
- 3 『2-1. パターン』を選択し、【決定／実行】を押す
- 4 『2-1-4. パターン ショウキョ』を選択し、【決定／実行】を押す
- 5 削除したいスケジュールを選択し、【決定／実行】を押す

2-1-4. パターン ショウキョ
センタク01>パターン01

- 6 削除の確認画面で『ハイ』を選択し、【決定／実行】を押す

約 10 秒間「ショウキョシマシタ」と表示され、手順 5 に戻ります。

スケジュールを保存する

設定内容を CF カードに保存します。

ご注意： _____

- 設定が終わったら必ず CF カードに保存してください。保存しないと、設定した内容を実行できません。
- 保存せずに本機の電源を切ると、設定した内容が消えてしまいます。
- 保存中に CF カードを抜かないでください。故障の原因となります。

- 1 【メニュー】を押す
- 2 『2. プログラム メニュー』を選択し、【決定／実行】を押す
- 3 『2-9. データホゾン (CF)』を選択し、【決定／実行】を押す
- 4 保存の確認画面で『ハイ』を選択し、【決定／実行】を押す
設定内容が保存され、「シュウリョウシマシタ」と表示されます。
- 5 【決定／実行】を押す

メモ： _____

- メニューから保存処理を実行しなくても、設定を変更したらデータ保存を促す画面が表示されるときがあります。必要に応じて保存してください。

1 週間のスケジュールを作成する

どの曜日にどのスケジュールを実行するかを設定します。以下では、日曜日に「休日」のスケジュールを設定する例を説明します。

■ 週間スケジュール例

曜日	スケジュール番号	スケジュール名	備考
月曜日 (Mon)	1	ヘイジツ	
火曜日 (Tue)	1	ヘイジツ	
水曜日 (Wed)	1	ヘイジツ	
木曜日 (Thu)	1	ヘイジツ	
金曜日 (Fri)	1	ヘイジツ	
土曜日 (Sat)	2	ドヨウ	
日曜日 (Sun)	3	キュウジツ	

ご注意： _____

- 週間スケジュールは、1つのCFカードに1つだけ作成できます。

- 1 【メニュー】を押す
- 2 『2. プログラム メニュー』を選択し、【決定／実行】を押す
- 3 『2-2. シュウカン スケジュール』を選択し、【決定／実行】を押す
- 4 スケジュールを設定したい曜日を選択し、【決定／実行】を押す

2-2. シュウカンスケジュール
ヨウビ：ニチヨウ ハターンナシ

メモ： _____

- すでにスケジュールが設定されている曜日には、曜日の横にスケジュール名が表示されます。設定されていない曜日は、「パターンナシ」と表示されます。

- 5 曜日に割り当てるスケジュールを選択し、【決定／実行】を押す

スケジュールを何も実行しない曜日は、必ず『パターンナシ』を選択してください。

2-2. シュウカンニチヨウ
センタク03>キュウジツ

ご注意： _____

- スケジュールは36時間設定できるようになっているため、前後の曜日で重なり合う時間にステップの矛盾が発生する場合があります。ステップに矛盾がある場合は、矛盾が発生しているステップ番号とエラー内容が表示されます。【決定／実行】を押すと、約10秒間「スケジュールヲウトウロクシマセン」と表示されてから手順4に戻ります。ステップに矛盾がないか確認してから、スケジュール設定をやり直してください。

例： - 同一番号のリレー動作タイミングが重なっている
- チャイムの再生タイミングが重なっている

メモ： _____

- 付属の「タイマースケジュール設定ソフトウェア」を使用しても、週間スケジュールを設定できます。

1 年間のスケジュールを作成する

年間スケジュールは、1年間を通して個別にスケジュールを割り当てたい日がある場合に設定します。年間スケジュールで割り当てられた日付は、同じ日に割り当てられた週間スケジュールより優先して実行されます。

ご注意：

- 年間スケジュールは、1年分単位で設定できます。複数年まとめた設定はできません。
- あらかじめ、特別日のスケジュールを作成しておく必要があります。(☞ 32 ページ)

イベントを追加する

以下では、4月6日に「入学式」のスケジュールを追加設定する例を説明します。

■ 年間スケジュール例 2015年

日にち	スケジュール番号	スケジュール名	備考
4月6日	10	ニュウガクシキ	
5月10日	12	ウンドウカイ	
7月19日	2	シュウギョウシキ	

- 1 【メニュー】を押す
- 2 『2. プログラム メニュー』を選択し、【決定／実行】を押す
- 3 『2-3. ネンカン スケジュール』を選択し、【決定／実行】を押す
- 4 スケジュールを設定したい日付を選択し、【決定／実行】を押す

2-3. ネンカンスケジュール
ヒツケ:04/06

メモ：

- すでにスケジュールが設定されている場合は、日付の横にスケジュール名が表示されます。

2-3. ネンカンスケジュール
ヒツケ:04/06 ニュウガクシキ

スケジュール名

- 5 指定日に割り当てるスケジュールを選択し、【決定／実行】を押す

スケジュールを何も実行しない日付のときは、必ず『パターンナシ』を選択してください。

2-3. ネンカンスケジュール 04/06
センタク10>ニュウガクシキ

指定日

ご注意：

- 年間スケジュールの場合、設定したスケジュールのステップに矛盾が発生してもエラー表示されません。必ず、『2-5. ネンカン リハーサル』を行なって正常に動作するかを確認してください。(☞ 40 ページ)

イベントを削除する

以下では、7月19日の「終業式」のスケジュールを削除する例を説明します。

■ 年間スケジュール例 2015年

日にち	スケジュール番号	スケジュール名	備考
4月6日	10	ニュウガクシキ	
5月10日	12	ウンドウカイ	
7月19日	2	シュウギョウシキ	

- 1 【メニュー】を押す
- 2 『2. プログラム メニュー』を選択し、【決定／実行】を押す
- 3 『2-3. ネンカン スケジュール』を選択し、【決定／実行】を押す
- 4 スケジュールを削除したい日付を選択し、【決定／実行】を押す

2-3. ネンカンスケジュール
ヒツケ:07/19 シュウギョウシキ

- 5 スケジュールに『パターンナシ』を選択し、【決定／実行】を押す

2-3. ネンカンスケジュール
ヒツケ:07/19

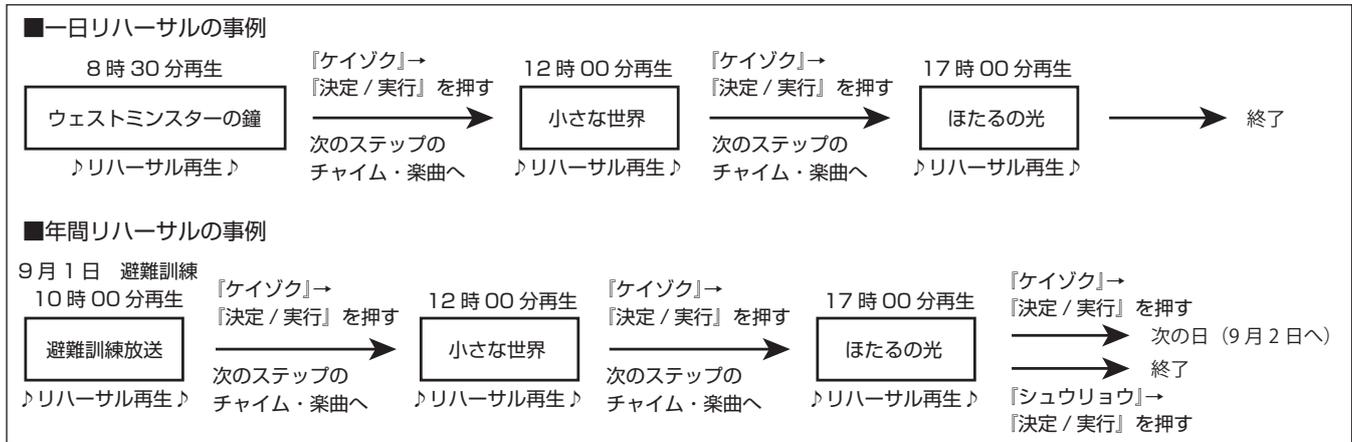
7月19日に『パターンナシ』が割り付けられ、何もスケジュールを実行しない日(=削除)と認識されます。新しく他の日付に終業式を設定する場合は、「イベントを追加する」を実行してください。(☞ 39 ページ)

メモ：

- 付属の「タイマースケジュール設定ソフトウェア」を使用しても、年間スケジュールを設定できます。

リハーサルを行う

スケジュールを実行する前に、正しく動作するかリハーサルを行います。
リハーサルは、設定した時間帯、設定日を待たずに、連続して再生を実行できます。



- メモ：
- アンプ電源端子に接続し、パワーアンプウェイト時間を設定していると、リハーサル時でもチャイムやBGMが再生される前にアンプの電源が入ります。チャイムやBGMの再生が終了すると、アンプの電源が切れます。
 - スケジュール設定にエラーが発生すると、エラー内容が表示されます。(P. 53 ページ)

- 1 【メニュー】を押す
- 2 『2. プログラム メニュー』を選択し、【決定／実行】を押す
- 3 『2-4. イチニチ リハーサル』、または『2-5. ネンカン リハーサル』を選択し、【決定／実行】を押す
 - ・『2-4. イチニチ リハーサル』：1日のスケジュールを動作確認します。
 - ・『2-5. ネンカン リハーサル』：年間のスケジュールを動作確認します。
- 4 リハーサルを実行したいスケジュールを選択し、【決定／実行】を押す

2-4. イチニチリハーサル
センタク01>パターン01

スケジュールを選択します

(ネンカン リハーサルの場合)

2-5. ネンカンリハーサル
ヒツケセンタク 15/11/10

年月日を選択します

- 5 開始時間を設定し、【決定／実行】を押す
(例：パターン01の年間リハーサルを13時00分00秒から開始する)
(イチニチ リハーサルの場合)

2-4. イチニチパターン01
カイジバカンセンタク 13:00:00

(ネンカン リハーサルの場合)

2-5. ネンカン15/11/10
カイジバカンセンタク 13:00:00

設定した時間以降の時間帯に設定してあるステップからリハーサルが開始されます。

- 6 1つのステップが終了したら、『ケイゾク』を選択し、【決定／実行】を押す
次のステップのリハーサルが実行されます。
リハーサル中のスケジュールのステップがすべて終了すると、「リハーサルシュウリョウ」と表示されます。

パターン01 13:00:00
シッコウ ケイゾク/シュウリョウ

・『シュウリョウ』：リハーサルを途中で終了します。

- 7 【決定／実行】を押す

パターン01 15:00:00
リハーサルシュウリョウ 【ケッテイ】

ご注意：

- 楽曲データのないチャイム番号（工場出荷状態では、47～99）を選択した場合は、音声出力されません。

メモ： _____

- リハーサル実行中に▲、▼を押すと、実行中の動作状態を確認できます。再度▲、▼を押すと、リハーサル実行中画面に戻ります。

リレーオン 1-34-678 チャイム01
ジッコウ ケイゾク/シュリョウ

スケジュールを実行／停止する

スケジュールを実行、または停止するには、あらかじめスケジュールを設定する必要があります。スケジュールの設定については、販売店または最寄りのサービス窓口にご相談ください。

ご注意： _____

- LCD画面に「L」と表示されているときは、ボタンがロック（ボタン操作無効）されています。ボタンのロックを解除してから操作してください。（☞ 47 ページ）

2015/11/09 Mon L ロック表示
13:02:03 ヘジツ

スケジュールを実行する

あらかじめ設定してあるスケジュールを実行したいときにいきます。

1 LCD画面に「タイキチュウ」と表示されていることを確認する

2015/11/09 Mon
13:02:03 タイキチュウ

スケジュール停止中を表します。

2 【決定／実行】を押す

スケジュールが実行されると、LCD画面に実行中のスケジュール名が表示されます。スケジュール開始直後は、次に実行するステップ名が表示されます。

2015/11/09 Mon
13:02:03 ヘジツ

ご注意： _____

- CFカード未挿入、またはエラーで認識できない場合は「*CF カクニン」と表示されます。以下の対応を行ってください。
 - CFカード未挿入の場合は、本機にCFカードを挿入してください。
 - エラーの場合は、販売店または最寄りのサービス窓口にご相談ください。

- 時計設定が工場出荷時の場合、約10秒間「トケイヲセッテイシテクダサイ」と表示されます。設定については、販売店または最寄りのサービス窓口にご相談ください。
- スケジュールが何も設定されていない場合は、「スケジュールヲセッテイシテクダサイ」と表示されます。【決定／実行】を押すと、待機画面に戻ります。設定については、販売店または最寄りのサービス窓口にご相談ください。
- スケジュール実行中（LCD画面に実行中のパターン名、または「ジッコウチュウ」と表示されているとき）に、チャイムまたはリレーの重複などでエラーが発生した場合や、機能ボタン、制御入力にステップが1つも設定されていないパターンを実行した場合、以下のように画面に「E」と表示されます。スケジュールの設定内容をご確認ください。

2015/11/09 Mon E エラー表示
13:02:03 ヘジツ

メモ： _____

- スケジュール実行中に▲、▼を押すと、実行中のパターン名、リレーの動作状態、再生中のチャイム番号を確認できます。チャイム番号については、チャイム停止時には確認できません。再度▲、▼を押すと、スケジュール実行中画面に戻ります。

リレーの動作状態 再生中のチャイム番号

リレーオン 1-34-678チャイム01 実行中のパターン名
13:02:03 ヘジツ

- スケジュール実行中でも当日に実行するスケジュールを設定していない場合は、「ジッコウチュウ」と表示されます。

スケジュールを停止する

1 LCD画面に実行中のパターン名が表示されていることを確認する

2015/11/09 Mon
13:02:03 ヘジツ

実行中のスケジュール名

2 【戻る／停止】を押す

3 スケジュールを停止するか確認画面で『ハイ』を選択し、【決定／実行】を押す

スケジュールの実行が停止し、待機中画面になります。

特別な動作を設定する

機能ボタンを押す、または外部機器からの信号を受けることで、設定した特別な動作を実行できます。

機能ボタン、制御入力端子へ割り当てる動作設定については、販売店または最寄りのサービス窓口にご相談ください。

機能ボタンを設定する

機能ボタンを押すことで、設定した内容を実行できるようにします。

- 1 【メニュー】を押す
- 2 『2. プログラム メニュー』を選択し、【決定／実行】を押す
- 3 『2-7. キノウキー』を選択し、【決定／実行】を押す
- 4 機能ボタン『F1』～『F4』を選択し、【決定／実行】を押す

2-7. キノウキー
センタク: F1 ナシ

メモ:

- すでに機能ボタンに機能が設定されている場合は、機能ボタン表示の横に、割り当てられている機能が表示されます。

2-7. キノウキー
センタク: F1 チャイム サイセイ

機能ボタンに割り当てられている動作を表示

- 5 割り当てたい機能を選択し、【決定／実行】を押す

2-7. キノウキー F1
センタク: プレイリスト カイシ

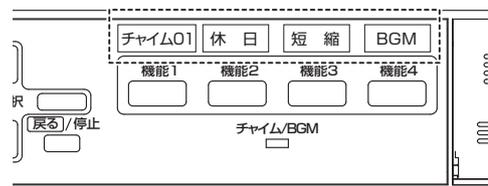
- ・『プレイリスト カイシ』:
⇒『プレイリスト カイシ』を選択した場合 (☞ 42 ページ)
- ・『パターン カイシ』:
⇒『パターン カイシ』を選択した場合 (☞ 43 ページ)
- ・『リレー オン』:
⇒『リレー オン』を選択した場合 (☞ 43 ページ)
- ・『チャイム サイセイ』:
⇒『チャイム サイセイ』を選択した場合 (☞ 43 ページ)
- ・『ナシ』:
機能ボタンを押しても動作しません。

- 6 設定が終わったら、【決定／実行】を押す
機能ボタンに選択した機能が割り付けられます。

メモ:

- 機能ボタンの設定が終わったら、市販のテーブルなど機能ボタンの上に割り当てた機能を表示すると便利です。(テーブル幅は 9 mm 以下のものをおすすめします。)

<例>



『プレイリスト カイシ』を選択した場合

選択したプレイリストを実行します。
(例: 機能ボタン F1 に、P001 のプレイリスト再生を割り当てる)

2-7. キノウキー F1: プレイリスト
センタク001>P001

割り当てたいBGMプレイリストを選択します。

- 1 割り当てたいプレイリストを選択し、【決定／実行】を押す
- 2 プレイリストの再生回数を『1』～『99』、または『エンドレス』から選択し、【決定／実行】を押す
『1』を選択した場合は、手順 5 へ進みます。
- 3 再生インターバル時間を選択し、【決定／実行】を押す

F1: BGM P001
サイセイインターバル 00:00

- 4 シャッフル設定を『オン』または『オフ』から選択し、【決定／実行】を押す

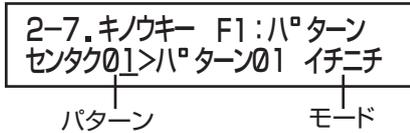
- ・『オン』: プレイリスト内のファイルをランダムに再生します。
- ・『オフ』: プレイリスト内のファイルをステップ順に再生します。

⇒手順 6 へ (☞ 42 ページ)

『パターン カイシ』を選択した場合

選択したスケジュールを実行します。

(例：機能ボタン F1 に『パターン 01』を『イチニチ』モードで割り当てる)



- ・パターン：割り当てたいスケジュールを選択します。
- ・モード：以下から選択します。
 - 『イチニチ』：翌日に自動的に解除します。
 - 『フツカ』：翌々日に自動的に解除します。
 - 『ケイゾク』：手動で【戻る／停止】を押して解除するまで、処理を継続します。
⇒手順 6 へ (☞ 42 ページ)

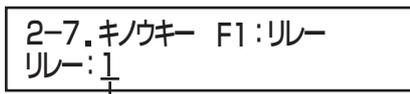
ご注意：

- 機能ボタンに設定したスケジュールは、00 時 00 分で翌日のスケジュールに切り換わります。このため、スケジュールに 24 時 00 分～36 時 00 分までの動作が設定されている場合、その間の動作は実行されません。
- 00 時 00 分 00 秒にスケジュールが切り換わるため、チャイム、BGM、リレー動作は 00 時 00 分 00 秒で停止します。

『リレー オン』を選択した場合

選択した制御出力端子に接続されている外部機器を作動します。

(例：機能ボタン F1 に、リレー 1 の動作を割り当てる)



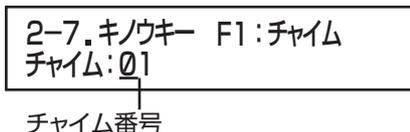
割り当てたい制御出力端子の番号を選択します。

⇒手順 6 へ (☞ 42 ページ)

『チャイム サイセイ』を選択した場合

選択したチャイムを再生します。

(例：機能ボタン F1 に、チャイム 01 の再生を割り当てる)



- ・チャイム番号：割り当てたいチャイムを選択します。1～99 のチャイム番号が選択できます。
⇒手順 6 へ (☞ 42 ページ)

ご注意：

- チャイムは、アンプなどの電源が入ってから 0～99 秒後に再生されます。(☞ 19 ページ)
- チャイムの再生回数は 1 回のみです。回数は設定できません。

制御入力端子の機能を設定する

本機背面の制御入力端子に機能を設定します。

接続した外部機器からの信号を受信することで、設定した内容を実行できるようにします。

1 【メニュー】を押す

2 『2. プログラム メニュー』を選択し、【決定／実行】を押す

3 『2-8. セイギョニュウリョク』を選択し、【決定／実行】を押す

4 制御入力端子『E1』、または『E2』を選択し、【決定／実行】を押す

2-8. セイギョニュウリョク センタク: E1 ナシ

メモ：

- すでに制御入力端子に機能が設定されている場合は、制御入力端子表示の横に、割り当てられている機能が表示されます。

5 割り当てたい機能を選択し、【決定／実行】を押す

- ・『ナシ』：信号が入力されても何も動作しません。
- ・『パターン カイシ』：⇒『パターン カイシ』を選択した場合 (☞ 44 ページ)
- ・『パターン テイシ』：信号が入力されると、スケジュールの動作を停止します。
- ・『チャイム サイセイ』：⇒『チャイム サイセイ』を選択した場合 (☞ 45 ページ)
- ・『チャイム テイシ』：信号が入力されると、チャイムの再生を停止します。
- ・『プレイリスト カイシ』：⇒『プレイリスト カイシ』を選択した場合 (☞ 44 ページ)
- ・『プレイリスト テイシ』：信号が入力されると、BGM 再生を停止します。
- ・『リレー オン』：⇒『リレー オン』を選択した場合 (☞ 45 ページ)
- ・『リレー テイシ』：信号が入力されると、制御出力端子に接続している外部機器の動作を停止します。
- ・『トケイコウセイ』：信号が入力されると、本機内蔵の時計を調整します。

ご注意：

- 『トケイコウセイ』については、制御入力端子『E2』のみ選択可能です。

6 設定が終わったら、【決定／実行】を押す

制御入力端子に選択した機能が割り付けられます。

特別な動作を設定する (つづき)

『パターン カイシ』を選択した場合

信号が入力されると、選択したスケジュールを実行します。
(例:制御入力端子E1に『パターン01』を『イチニチ』モードで割り当てる)

E1	パターンカイシ	
	センタク01>パターン01	イチニチ
	パターン	モード

- ・パターン：割り当てたいスケジュールを選択します。
選択項目として表示されるスケジュールは、ステップが登録されているものだけです。
- ・モード：以下から選択します。
 - 『イチニチ』：翌日に自動的に解除します。
 - 『フツカ』：翌々日に自動的に解除します。
 - 『ケイソク』：手動で解除するまで、処理を継続します。

で注意：

- 制御入力端子に設定したスケジュールは、00時00分で翌日のスケジュールに切り換わります。このため、スケジュールに24時00分～36時00分までの動作が設定されている場合、その間の動作は実行されません。
- 00時00分00秒にスケジュールが切り換わるため、チャイム、BGM、リレー動作は00時00分00秒で停止します。

⇒手順6へ (43 ページ)

『プレイリスト カイシ』を選択した場合

信号が入力されると、選択したBGMプレイリストを実行します。
(例：制御入力端子E1に、P001のプレイリスト再生を割り当てる)

セイキョニュウリョクE1 センタク001>P001

割り当てたいBGMプレイリストを選択します。

- 1 割り当てたいプレイリストを選択し、【決定／実行】を押す
- 2 プレイリストの再生回数を『1』～『99』、または『エンドレス』から選択し、【決定／実行】を押す
1回を選択した場合は、手順5へ進みます。
- 3 再生インターバル時間を選択し、【決定／実行】を押す

E1:BGM P001 サイセイインターバル 00:00

- 4 シャッフル設定を『オン』または『オフ』から選択し、【決定／実行】を押す
 - ・『オン』：プレイリスト内のファイルをランダムに再生します。
 - ・『オフ』：プレイリスト内のファイルをステップ順に再生します。

⇒手順6へ (43 ページ)

『チャイム サイセイ』を選択した場合

信号が入力されると、選択したチャイムを再生します。
(例: 制御入力端子 E1 に、チャイム 01 の再生を割り当てる)

E1 チャイムサイセイ
チャイム: 01

割り当てたいチャイム番号を選択します。

ご注意:

- チャイムの再生回数は 1 回のみです。回数は設定できません。

⇒手順 6 へ (P. 43 ページ)

『リレー オン』を選択した場合

信号が入力されると、制御出力端子に接続している外部機器が作動します。

(例: 制御入力端子 E1 に、リレー 1 の動作を割り当てる)

E1 リレー
リレー: 1

割り当てたい制御出力端子の番号を選択します。

⇒手順 6 へ (P. 43 ページ)

ボタンや端子の機能を実行する

通常のスケジュール実行時に、あらかじめ機能ボタンや制御入力端子に設定しておいた特別な動作を実行できます。特別動作が終了した時点で、通常のスケジュール動作に戻ります。機能ボタン、制御入力端子へ割り当てる動作設定については、販売店または最寄りのサービス窓口にご相談ください。

ご注意:

- 機能ボタン、制御入力端子に割り付けた、BGM プレイリスト再生、チャイム再生、同一のリレー端子の制御、スケジュール設定の動作は同時に実行できません。最後に入力された機能、または制御入力の動作を実行します。
- 以下の場合、特別動作が終了しても通常スケジュールに戻りません。手動でスケジュールを実行し直してください。
 - ・スケジュールに設定した BGM プレイリストを再生中に、機能ボタンや制御入力による BGM プレイリスト再生が実行された場合

機能ボタンに割り当てた動作を実行する場合

- 1 LCD 画面に実行中のスケジュール名、または「ジッコウチュウ」と表示されていることを確認する

2015/11/09 Mon
13:02:03 ハイッツ

- 2 機能ボタンを押す

機能ボタンに割り当てた動作が実行されます。

2015/11/09 Mon
13:02:03 F1---E--

実行中の機能ボタン

制御入力端子に割り当てた動作を実行する場合

制御入力端子に接続された外部機器から本機に信号が入力されると動作を実行します。

2015/11/09 Mon
13:02:03 F----E1-

実行中の制御入力端子

メモ:

- チャイム再生などを割り当てている場合は、アンプなどの電源が入ってからパワーアンプウェイト時間後に再生されます。

ボタンや端子の機能を停止する

スケジュール設定時は、機能ボタン、または制御入力端子の動作を停止すると、通常のスケジュール設定した動作に戻ります。

- 1 機能ボタン、制御入力端子の動作中に、【戻る/停止】を押す
- 2 『ハイ』を選択し、【決定/実行】を押す

2015/11/09 Mon
キノキータシ ハイ/イイ

機能ボタン、制御入力端子の動作を停止します。

メモ:

- 機能ボタン、制御入力端子にチャイム再生、BGM プレイリスト再生、制御出力端子の制御を割り当てている場合のみ、【戻る/停止】を押すと、割り当てている動作が停止します。

その他の機能

PC を使って 本機を動作させる

PA-DT600(B) に同梱の CD-ROM には、「タイマースケジュール設定ソフトウェア PA-ZS600T(B)」が付属しています。この「タイマースケジュール設定ソフトウェア」がインストールされている PC と本機を接続することで、PC 側から本機の設定をしたり、本機を動作させたりできます。詳しくは、「タイマースケジュール設定ソフトウェア」の取扱説明書をご覧ください。

PC の推奨仕様

OS	日本語 Windows7 Home Premium、Windows7 Professional、Windows8.1、Windows8.1 Pro、Windows10
CPU	Pentium 4 プロセッサ、2GHz 以上
メモリー	128MB 以上
ハードディスク	アプリケーション標準 100MB 以上の空き容量

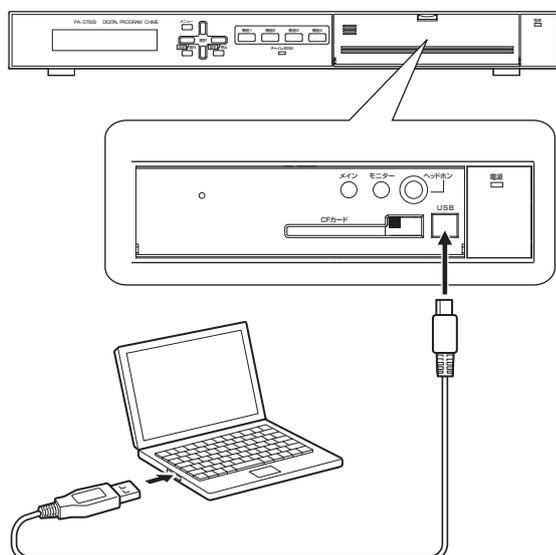
ご注意：

- PC の推奨仕様は、付属の「タイマースケジュール設定ソフトウェア」を快適にお使いいただくためのめやすであり、動作の保証をするものではありません。動作環境条件を満たしている PC をお使いでも、お客様の使用状況によっては快適にお使いいただけない場合もあります。

PC と接続する

一時的に付属の「タイマースケジュール設定ソフトウェア」を使用したいときに、PC と本機を USB 接続します。外部制御中は、PC からの操作が優先され、本機でのボタン操作はできません。

1 PC の USB 端子と本機前面にある USB 端子を USB ケーブルで接続する



ご注意：

- USB ケーブルを使って本機と接続する場合、同梱の CD-ROM を使用して、USB ドライバーのインストールが必要となることがあります。

2 本機が待機中画面になっていることを確認する

ご注意：

- 本機の LCD 画面がメニュー画面を表示している間は、PC との通信はできません。

3 PC 側で「タイマースケジュール設定ソフトウェア」を起動し、「外部機器制御」をクリックする

本機が PC と接続状態になり、LCD 画面に「P」と表示されます。

PCとの接続中に表示

2015/11/09 Mon P
13:02:03 タイキチュウ

ご注意：

- チャイムファイルや BGM ファイルを追加登録するときには、別途 CF カードリーダー/ライターが必要です。手順 1 のように PC と PA-DT600(B) を直接 USB で接続しても、チャイムファイルや BGM ファイルの追加登録はできません。

メモ：

- オリジナルのチャイムや BGM は、付属の「タイマースケジュール設定ソフトウェア」を使用し、PC で作成できます。作成方法については、「タイマースケジュール設定ソフトウェア」の取扱説明書をご覧ください。

ボタンをロック／解除する

ボタンをロックする

1 LCD画面が待機中、または実行中になっていることを確認する

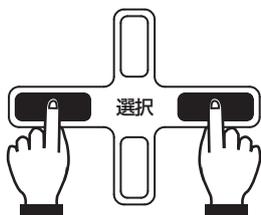
<待機中画面>

2015/11/09 Mon
13:01:02 タイキチュウ

<実行中画面>

2015/11/09 Mon
13:02:03 ヘイジツ

2 ◀、▶を同時に約3秒間長押しする



ボタンがロックされると、LCD画面に「L」と表示されます。

2015/11/09 Mon L — ロック表示
13:02:03 ヘイジツ

ご注意：

- メニュー画面の表示中は、ボタンのロック設定はできません。
- ロック中はすべてのボタンがロックされます。
- 停電などで本機の電源が切れても、ロック状態は保持されます。

ボタンのロックを解除する

1 ボタンのロック中に、◀、▶を同時に約3秒間長押しする

ボタンのロックが解除されると、LCD画面の「L」表示が消えます。

CFカードの取り扱いについて

ご注意：

- CFカードは本機を動作させるために必要なものです。本機を動作させるときには、必ずCFカードを本機に挿入してください。
- CFカードを挿入したり、取り出したりする前に、金属部分（ラックまたは本機上面など）に手を触れてください。
- 本機に挿入されているCFカード、およびオプションのデジタルメモリーカード以外のCFカードでの動作は保証いたしません。デジタルメモリーカードにつきましては、お買い上げの販売店にご相談ください。

CFカードの取り出し

CFカードに新規BGMファイルなどを保存したいときに取り出します。

ご注意：

- CFカードを本機から取り出すときは、必ず以下の操作を行なってください。以下の操作を行わずに取り出すと、CFカードが破損する原因となります。

1 【メニュー】を押す

2 『1.セッテイメニュー』を選択し、【決定／実行】を押す

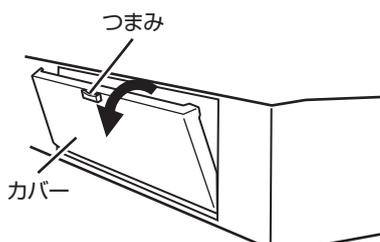
3 『1-4.CFカード テイシ』を選択し、【決定／実行】を押す

4 『ハイ』を選択し、【決定／実行】を押す

1-4.CFカード テイシ
CFカードヲテイシシマス ハイ/イエ

CFカードの動作が停止し、「CFカードヲテイシシマス」と表示されます。

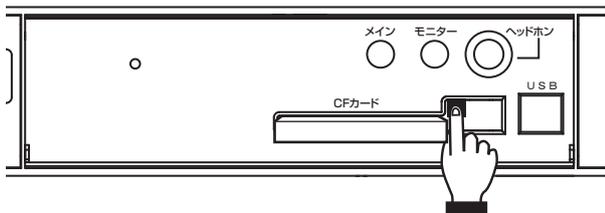
5 本機前面のカバーのつまみに指をかけ、手前に開く



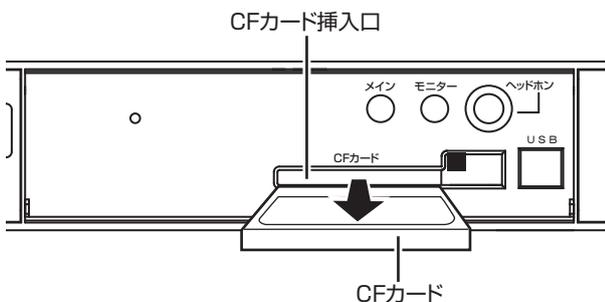
次ページにつづく

CFカードの取り扱いについて(つづき)

- 6 CFカードの横にある取り出しボタンを押す
CFカードが少し飛び出します。



- 7 CFカードをつまみ、手前にゆっくり引き出す



- 8 カバー上端の左右両側を押して、カバーを閉める

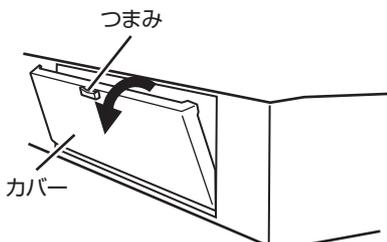
CFカードを取り出すと、「CFカードヲソウニュウシテクダサイ」と表示されます。

CFカードの挿入

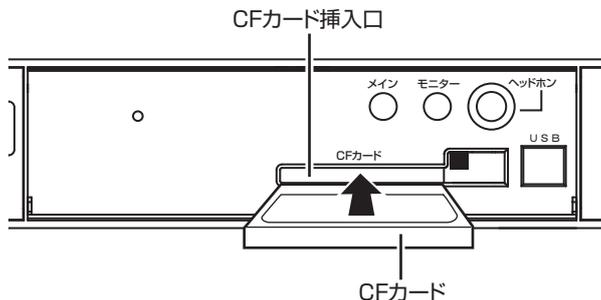
ご注意：

- CFカードは本機を動作させるために必要なものです。本機にCFカードが挿入されていない場合は、基本動作データが保存されているCFカードを必ず挿入してください。

- 1 本機前面のカバーのつまみに指をかけ、手前に開く



- 2 CFカードを下図のように本機に挿入する
取り出しボタンが手前に押し出されるまで、CFカードをしっかりと奥へ差し込んでください。



- 3 カバー上端の左右両側を押して、カバーを閉める

CFカードが挿入されたら、「サイキドウシマス」とメッセージが表示され、本機が再起動します。

メモ：

- 工場出荷時には、すでに基本動作データ（チャイムファイル 46 種類、スケジュール設定などの保存用フォルダー）が保存されているCFカード（デジタルチャイムカード）が挿入されています。

工場出荷時の設定に戻す

- 1 【メニュー】 を押す
- 2 『4. メンテナンス メニュー』 を選択し、【決定／実行】 を押す
- 3 初期化方法を選択し、【決定／実行】 を押す
 - ・『4-1. センデータ ショキカ』：
本機内のすべての設定を工場出荷時の設定に戻します。
 - ・『4-2. セッテイデータ ショキカ』：
『1. セッテイ メニュー』内のすべての設定を、工場出荷時の設定に戻します。
 - ・『4-3. プログラムデータ ショキカ』：
『2. プログラム メニュー』内のすべての設定（1日／週間／年間スケジュール、機能ボタン、制御入力端子）を、工場出荷時の設定に戻します。
 - ・『4-4. スケジュールデータ ショキカ』：
作成したすべてのスケジュール（1日／週間／年間スケジュール）を、工場出荷時の設定に戻します。
- 4 『ハイ』 を選択し、【決定／実行】 を押す

4-1. センデータ ショキカ
ショキカ ハイ/イエ

※画面は全データ初期化の場合です。

設定が初期化され、本機が再起動します。

メモ： _____

- 初期化する項目の内訳は以下のとおりです。

メニュー 設定項目	4-1	4-2	4-3	4-4
ステップ	○	—	○	○
パターン	○	—	○	○
週間スケジュール	○	—	○	○
年間スケジュール	○	—	○	○
機能ボタン	○	—	○	—
制御入力端子	○	—	○	—
設定メニュー	○	○	—	—

○：初期化対象項目

ログ管理について

動作ログ

本機で行なった動作を確認できます。

ご注意： _____

- 本機に記録できる動作ログは最大 100 件です。100 件を超える場合は、一番古い動作ログが消去されます。

動作ログを確認する

- 1 【メニュー】 を押す
- 2 『4. メンテナンス メニュー』 を選択し、【決定／実行】 を押す
- 3 『4-5. ドウサログ』 を選択し、【決定／実行】 を押す

最新の動作ログの確認画面が表示されます。

メモ： _____

- ログが 1 つも記録されていない場合は、『ログハア リマセン』と表示されます。

4 ▲、▼で確認したいログを表示する

日にち 時間

15/11/09 13:05

001/100 001

表示ログ番号 総ログ数 動作ログ番号

日にち	動作を実行した日にちです。
時間	動作を実行した時間です。
動作ログ番号	実行した動作です。(※ 50 ページ)
表示ログ番号	現在表示しているログ番号です。 001：最新ログ ↓ 100：最古ログ
総ログ数	本機に登録されているログの総数です。最大 100 個まで登録されます。

ログ管理について（つづき）

動作ログを削除する

本機に記録されている動作ログをすべて削除できます。

1 ログ確認画面が表示されていることを確認する

15/11/03 13:05
001/100 001

2 【機能 1】⇒▶⇒【機能 2】⇒▶⇒【機能 3】 ▶⇒【機能 4】⇒▶の順番に押す

ログ消去確認画面が表示されます。

3 『ハイ』を選択し、【決定/実行】を押す

トウサログヲ、ショウキョシマスカ?
ハイ/イエ

ログが削除されます。

動作ログパターン表

動作ログ番号	動作内容
001	電源 ON
002	スケジュール実行開始
003	スケジュール実行停止
017	【機能 1】 実行
018	【機能 2】 実行
019	【機能 3】 実行
020	【機能 4】 実行
033	【機能 1】 実行 (PC より)
034	【機能 2】 実行 (PC より)
035	【機能 3】 実行 (PC より)
036	【機能 4】 実行 (PC より)
049	制御入力 E1 実行
050	制御入力 E2 実行
081	PC 通信開始
082	PC 通信終了
097	ボタンロック設定
098	ボタンロック解除
114	CF カード取り出し
115	CF カード挿入
129	設定メニュー変更
146	時計設定を行なった
147	時計校正された

エラーログ

本機の動作中に発生したエラーを確認できます。

ご注意：

- 本機に記録できるエラーログは最大 100 件です。100 件を超える場合は、一番古いエラーログが消去されます。

エラーログを確認する

1 【メニュー】を押す

2 『4. メンテナンス メニュー』を選択し、【決定/実行】を押す

3 『4-6. エラーログ』を選択し、【決定/実行】を押す

最新のエラーログの確認画面が表示されます。

メモ：

- ログが 1 つも記録されていない場合は、『ログクリアリマセン』と表示されます。

4 ▲、▼で確認したいログを表示する

日にち 時間 パラメーター
15/11/09 13:05
001/100 E001 CHIME01
表示ログ番号 総ログ数 エラー番号

日にち	エラーが発生した日にちです。
時間	エラーが発生した時間です。
エラー番号	発生したエラーです。(※ 51 ページ)
パラメーター	発生したエラーの詳細です。PC 通信エラー、チャイムエラーのみ表示されます。(※ 51 ページ) ※ PC 通信エラー、チャイムエラー以外のパラメーターは表示されません。
表示ログ番号	現在表示しているログ番号です。 001：最新ログ ↓ 100：最古ログ
総ログ数	本機に登録されているログの総数です。最大 100 個まで登録されます。

エラーログを削除する

本機に記録されているエラーログをすべて削除できます。

1 ログ確認画面が表示されていることを確認する

```
15/11/09 13:05
001/100 E001 CHIME01
```

2 【機能 1】⇒▶⇒【機能 2】⇒▶⇒【機能 3】 ▶⇒【機能 4】⇒▶の順番に押す

ログ消去確認画面が表示されます。

3 『ハイ』を選択し、【決定 / 実行】を押す

```
エラーログヲ、ショウキョシマスカ?
ハイ/イエ
```

ログが削除されます。

エラーログパターン表

エラー番号	パラメーター	エラー内容	対応
E001		ハードエラー	①
E002			
E003			
E004		本機の動作中に CF カードを取り出した	②
E005		設定データの読み込みエラー	②
E006		設定データの書き込みエラー	②
E033		起動時、CF カードが本機に挿入されていない	②
E034		ステップ重複 (リレー)	③
E035		ステップ重複 (チャイム)	③
E036	PC0048	PC 通信時エラー	④
	PC4192		
	PC0001		
	PC0003		
	PC4097		
	PC4098		
E037		チャイム楽曲エラー	②
E038			
E039	CHIME **		
E040			
E041			
E042		BGM ファイル再生エラー	②
E043			
E044	サイセイ B ***		
E045			
E046			
E047			
E052		ステップ (BGM) が重複している	③
E065		ハードエラー	①

※ パラメーター欄に記載されているものが、LCD 画面に表示されます。記載がない場合、LCD 画面には何も表示されません。

※ パラメーター欄の「CHIME **」の「**」部分には、設定していたチャイム番号が表示されます。

※ パラメーター欄の「***」部分は、ファイル番号が表示されます。

※ 『E038』のエラーは、楽曲データのないチャイム番号（工場出荷時状態では、チャイム番号 47～99）を選択した場合にも表示されます。

※ 「対応」に記載されている番号の詳細は以下のとおりです。

- ①：販売店、または最寄りのサービス窓口にお問い合わせください。
- ②：CF カードを正しく挿入してください。
- ③：スケジュールを正しく設定してください。
- ④：通信用 USB ケーブルを正しく接続してください。

※ ②、③、④の対応を行っても、再度エラーが発生する場合は、販売店または最寄りのサービス窓口にお問い合わせください。

バージョンを表示する

現在使用中のソフトウェアとハードウェアのバージョンを確認できます。

- 1 【メニュー】を押す
- 2 『4. メンテナンス メニュー』を選択し、【決定／実行】を押す
- 3 『4-8. バージョン ヒヨウジ』を選択し、【決定／実行】を押す

バージョン確認画面が表示されます。

メイン : v4.00 (B) FPGA:v10 / PLD:v09

【決定／実行】または【戻る／停止】を押すと、手順3に戻ります。

内蔵電池のバックアップについて

本機には停電補償の電池が内蔵されています。電池がフル充電の状態ですら約30日の停電補償となっています。また、設置時に電池がフル充電の状態になるまで約50時間かかります。

電池は消耗品で基盤に実装されているため、サービスによる交換修理対応になります。

交換のめやすは約5年です。

この充電式の二次電池で本体の時計をバックアップしています。

PA-DT600(B)のプログラム情報は、CFカードに記録されるため、本体が停電になっても消えることはありません。

各種エラー表示

設定中のエラー表示

エラー内容	原因	処置	参照ページ
「トケイラセットイシテクダサイ」	現在、設定されている日時が 2015 年 12 月以前のとき、起動時に約 10 秒表示します。	時計設定で現在の日時に設定してください。	18 ページ
「* モジヲニューリョクシテクダサイ」	スケジュール名編集時に、スケジュール名が空白になっています。	スケジュール名には空白以外の文字を入力してください。	36 ページ
「フセイナジカンシテイデス」	ステップ入力時、開始時間を終了時間より遅い時間に設定しています。	開始時間を終了時間より早い時間に修正します。	34 ページ
「リレーチョウフク シュウセイ / トリケシ」	ステップを入力時、同一スケジュール内の他のステップのリレー動作時間と重複しています。	同一スケジュール内にある他のステップと同じリレーの動作時間が重ならないように設定してください。	34 ページ
「チャイムチョウフク シュウセイ / トリケシ」	ステップを入力時、同一スケジュール内の他のステップのチャイム再生時間と重複しています。	同一スケジュール内にある他のステップと同じチャイムの再生時間が重ならないように設定してください。	34 ページ
「BGM チョウフク シュウセイ / トリケシ」	ステップを入力時、同一スケジュール内の他のステップの BGM 再生時間と重複しています。	同一スケジュール内にある他のステップと同じ BGM の再生時間が重ならないように設定してください。	35 ページ
「* ステップスウガサイダイデス」	スケジュール作成時、1 つのスケジュールが 999 ステップを超える場合に表示されます。 スケジュール作成時、すべてのスケジュールに設定されているステップ数が 4000 ステップを超える場合に表示されます。	使用しないステップを削除してから、ステップを追加してください。	32 ページ 37 ページ
「* トウロクパターンナシ」	スケジュールコピー時、どのスケジュールにもステップが入力されていません。	スケジュールを作成してください。	32 ページ
「* アキパターンナシ」	スケジュールコピー時、すでに 99 スケジュールすべてにステップが入力されています。	使用しないスケジュールを削除してください。	37 ページ
「* アキプレイリストナシ」	プレイリストのコピー時、すでに 499 個のプレイリストを作成済みで空きがありません。	不要なプレイリストを削除してください。	26 ページ
「* アキステップガアリマセン」	入力できるステップ数が最大になっている場合に表示されます。 スケジュールをコピーした結果、ステップの最大入力数を超過してしまう場合に表示されます。	使用しないステップを削除してください。	37 ページ
「* パターンラセットイシテクダサイ」	リハーサル実行時、どのスケジュールにもステップが入力されていない場合に表示されます。	週間スケジュールまたは年間スケジュールの設定をしてください。	38 ページ 39 ページ
「* プレイリストヲサクセイシテクダサイ」	設定および編集時、ファイルが登録されていないプレイリストを選択したときに表示されます。	ファイルが登録されているプレイリストを選択してください。	32 ページ
「* エラー ケイゾク / シュウリョウ」	リハーサルの実行時に、リレーまたはチャイムの重複エラーが発生した場合に表示されます。	年間スケジュールまたは週間スケジュールのスケジュールが重複していないか確認してください。	32 ページ
「* チャイムチョウフク」	週間スケジュールの設定時に、設定している曜日の前後の曜日とチャイムのステップが重複しているときに表示されます。	チャイムが重複しないように、スケジュールを修正してください。	34 ページ
「* BGM チョウフク」	週間スケジュールの設定時に、設定している曜日の前後の曜日と BGM のステップが重複しているときに表示されます。	BGM が重複しないように、スケジュールを修正してください。	34 ページ

各種エラー表示（つづき）

エラー内容	原因	処置	参照ページ
「* リレーチョウフク」	週間スケジュールの設定時に、設定している曜日の前後の曜日とリレーのステップが重複しているときに表示されます。	リレーが重複しないように、スケジュールを修正してください。	34 ページ
「* トウロクパターンナシ」	機能ボタンにスケジュールを設定するとき、どのスケジュールにもステップが入力されていない場合に表示されます。	スケジュールにステップを入力してください。	32 ページ
「* ファイルエラー」	操作メニューの設定時やチャイム再生時に、CF カードに該当のデータが保存されていないか、またはファイルが破損していると表示されます。	CF カードに該当のデータが保存されているか確認してください。 CF カードを正しく挿入してください。	48 ページ

動作中のエラー表示

エラー内容	原因	処置	参照ページ
「スケジュールヨセッテイシテクダサイ」	週間スケジュール、年間スケジュール、機能ボタン、制御入力端子のいずれにもスケジュールが設定されていません。	週間スケジュール、年間スケジュール、機能ボタン、制御入力端子のいずれかを設定してください。	38 ページ 39 ページ 42 ページ
「*CF カクニン」	起動時に、CF カードが本機に挿入されていません。	CF カードを本機に正しく挿入してください。	48 ページ
「* システムエラー」	システムが正常に起動しなかったときに表示されます。 CF データが保存されていない、またはデータが壊れています。	CF カードに正常なデータが保存されているかを確認してください。	—
「CF カクニン」	起動時に、CF カードから正常にデータを読み取れなかったときに表示されます。	正常なデータが保存された CF カードを本機に挿入してください。	48 ページ
「CF ガトリダサレマシタソウニュウシテクダサイ」	通常の手順以外で本機から CF カードが取り出されたときに表示されます。	すぐに CF カードを挿入してください。 ※電源が入っているときは、CF カードを取り出す手順どおりに行ってください。	48 ページ
「CF イジョウソウニュウシテクダサイ」	CF カードを再挿入したとき、データを正常に認識できなかったときに表示されます。	正常なデータが保存された CF カードを本機に再度挿入してください。	48 ページ
「E」	再生時に、メモリーカードのデータが正常に読み込めなかったときに表示されます。	正常なデータが保存されたメモリーカードを本機に再度挿入してください。	48 ページ
	2 つ以上のステップで、同時に同一のリレーや同種のプレイリストを設定していませんか。	動作中のパターン内容を確認してください。	—
「キドウウ、テイシシマス * エラーハッセイ SRAM」	本機が故障している可能性があります。	販売店、または最寄りのサービス窓口にお問い合わせください。	—
「キドウウ、テイシシマス * エラーハッセイ FPGA」	本機が故障している可能性があります。	販売店、または最寄りのサービス窓口にお問い合わせください。	—
「キドウウ、テイシシマス * エラーハッセイ CPLD」	本機が故障している可能性があります。	販売店、または最寄りのサービス窓口にお問い合わせください。	—
「* ディスクエラー」	動作時に、CF カードからデータを正常に読み取れなかったときに表示されます。	CF カードに正常なデータが保存されているかを確認してください。	—
「* サイセイエラー」	動作実行時、設定していた動作が正常に実行されなかったときに表示されます。	CF カードに正常なデータが保存されているかを確認してください。	—

まず確認してください（こんな場合は故障ではありません）

症状	原因
電源が入らない	電源コードが抜けていませんか。電源コードを接続してください。
ボタンを押しても反応がない	ボタンをロックしていませんか。ボタンのロックを解除してください。（☎ 47 ページ）
スケジュールが実行できない	スケジュールが登録されていますか。スケジュールにパターンを設定してください。（☎ 32 ページ）

よくあるご質問と解決方法

■ CF カード

Q：付属の CF カード（128 MB）は、市販の CF カードと何が違うのですか？

A：本機で使用できる内部構造を持たせてあり、市販の CF カードとは異なります。必ず付属の CF カードを使用してください。別売で容量の大きな 512MB デジタルメモリーカード（チャイム・楽曲は入っていません）もご利用いただけます。

■ 楽曲データ

Q：本機に同梱されている CF カードには楽曲が 46 曲入っていますが、残りどれ位の容量が残っていて何分記録できますか？

A：残りの容量は、30.1MB で約 5 分記録できます。

Q：オリジナル曲を登録するとき、曲の長さに制限がありますか？

A：曲の長さに制限ありません。ただし、CF カードの記録容量の制限があります。

Q：CF カードに入っている 46 曲の楽曲データは、同梱の CD-ROM にも収録されていますか？

A：「小さな世界」と「ラジオ体操第一（号令入り）」の 2 つを除いて、他の 44 曲は CD-ROM に収録されています。

■ チャイム・楽曲

Q：いつものチャイム（楽曲）がなくなりました。何が原因ですか？

A：・PA-DT600(B) の LCD 画面が実行中の「パターン名」の表示になっていますか？「タイキチュウ」になっているとスケジュールが実行されませんので【決定／実行】を押して「実行状態」にしてください。
・PA-DT600(B) 前面の【機能 1】～【機能 4】が間違っ
て ON になっていませんか？停止する場合は【戻る／停止】を押してください。

それでも解決しないときは

修理を依頼する前に、以下のホームページで最新の「よくある質問」をご確認ください。

<http://www3.jvckenwood.com/support/qa.html>
⇒「ビジネス向け製品関連」から検索



以下の内容を調べて、ご相談窓口までご連絡ください。

- ・品名：デジタルプログラムチャイム
- ・型名：PA-DT600(B)
- ・お買い上げ日：

■ JVC ケンウッド

カスタマーサポートセンター

固定電話：☎ 0120-2727-87

携帯電話・PHS ☎ 0570-010-114

一部の IP 電話・FAX などからは

- 電話：(045)450-8950 [代表]
- FAX：(045)450-2308

保証とアフターサービスについて

保証書の記載内容で確認と保存について

この商品には保証書を別途添付しております。保証書はお買い上げ販売店でお渡ししますので所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間について

保証期間は、お買い上げの日より1年間です。保証書の記載内容により、お買い上げの販売店が修理いたします。なお、修理保証以外の補償はいたしかねます。故障その他による営業上の機会損失は補償いたしません。その他詳細は保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理について

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料にて修理いたします。

サービス窓口

- 以下のURLをご覧ください。
<http://www3.jvckenwood.com/pro/service.html>
- カスタマーサポートセンター (045-939-7320)

サービスについてのお問い合わせ先

修理・保守・設置工事については、お買い上げの販売店または最寄りのサービス窓口にご相談ください。

修理を依頼されるときは

お買い上げの販売店、またはサービス窓口に必要なことをお知らせください。

品名	: デジタルプログラムチャイム
型名	: PA-DT600(B)
お買い上げ日	:
故障の状況	: 故障の状態をできるだけ具体的に
ご住所	:
お名前	:
電話番号	:

消耗部品について

下表は消耗部品の一覧です。これらの部品交換にともなう部品代、および技術料、出張料を含む修理費用は保証期間内でも有償となります。内蔵電池の交換は、弊社サービス窓口にご相談ください。

部品名: バッテリー (品番: QAB0060-002)

商品廃棄について

この商品を廃棄する場合は、法令や地域の条例に従って適切に処理してください。

仕様

■基本仕様

電源	: AC 100 V 50 Hz/60 Hz、DC 24 V
消費電力	: 11.5 W
使用温度範囲	: 0 °C ~ 40 °C
質量	: 約 3.8 kg
寸法	: 44 mm × 420 mm × 280 mm (突起部含まず) (高さ×幅×奥行)
仕上げ	: フロントパネル; ライトグレー ABS 樹脂 (マンセル 3Y6/O.6 近似、日塗工 HN-65(2015年) 近似) トップカバー; ライトグレー 塗装鋼板 (マンセル 3Y6/O.6 近似、日塗工 HN-65(2015年) 近似)
関連商品	: ラックマウント金具 PA-U11(EIA 1U)

■入出力

時計校正入力	: 30 秒式親時計 ± 24 V、ねじ式端子 音声入力 (10 k Ω、- 10 dBs)、 ねじ式端子 接点入力、ねじ式端子
通信ポート	: USB 標準 B タイプ (本機前面)
制御入力 (× 2)	: 無電圧メーク接点およびオープンコレク ター出力に適合、ねじ式端子
制御出力 (× 8)	: リレー接点 (DC 30 V、1 A) ねじ式端子
アンプ電源制御	: リレー接点 (DC 30 V、1 A)
出力	: ねじ式端子
BGM アンプ電	: リレー接点 (DC 30 V、1 A)
源制御出力	: ねじ式端子 (制御出力 8 端子を兼用)

■タイマー部

時計精度	: 月差 ± 5 秒 (+25 °C)
基準発振	: 水晶発振
停電補償	: 時計; 30 日以上 (0 °C ~ +40 °C)
時刻表示	: 西暦年、月、日、曜日、時 (24 時)、分、 秒
総ステップ数	: 4000 ステップ
パターン数	: 99 パターン (1 パターンあたり最大 999 ステップ)
スケジュール	: 週間/年間スケジュール設定可能
その他	: タイマースケジュール設定ソフトウェア 付属

■チャイム/BGM部

フォーマット	: PCM 音源 (fs 44.1 kHz、モノラル または fs 22.05 kHz、モノラルまたはステレ オ)
チャイムファイ ル数	: 46 種類 (工場出荷時)、最大 99 ※ 58 ページの「チャイム音・楽曲一覧」を参照

■チャイム/BGM部 (つづき)

BGM ファイル数	: 最大 999
プレイリスト数	: 最大 499 (1 プレイリストあたり最大 100 ファイル)
メモリーカード	: デジタルチャイムカード (128 MB、 添付) デジタルメモリーカード (別売) 品番: T9D-0027-00 (512 MB)
ライン出力	: 出力レベル; 基準 - 10 dBs 最大 8.2 dBs ± 3 dB (メインボリューム最大時) 端子; L/R ステレオ、RCA ピンジャック (モノラル使用時は L に接続)
ヘッドホン出力	: 出力レベル; 3 mW (8 Ω ~ 32 Ω) 端子; φ 3.5 複式ミニジャック

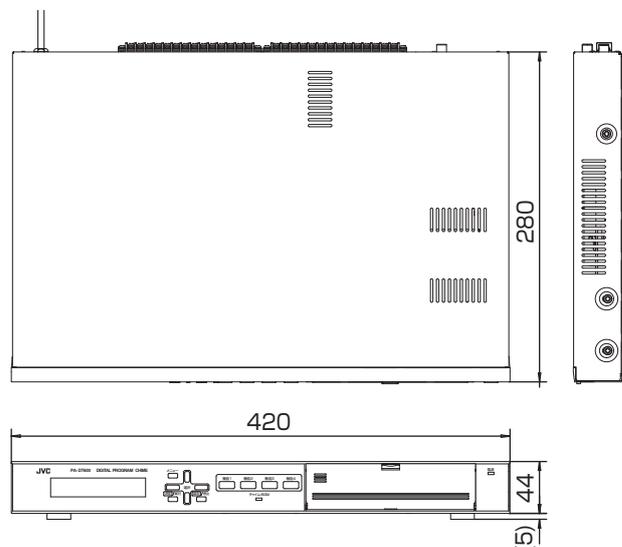
■操作部

表示部	: LCD 表示; 20 文字 × 2 行 (バックライト付き) 電源表示; 緑色 LED × 1 チャイム/BGM 動作表示; LED × 1
操作スイッチ	: 【選択】 上、下、右、左ボタン、 【機能】 1,2,3,4 ボタン、 【メニュー】 ボタン、 【決定/実行】 ボタン 【戻る/停止】 ボタン

■付属品・添付物

取扱説明書 (本書) × 1
保証書 × 1
安全上のご注意 × 1
タイマースケジュール設定ソフトウェア (CD-ROM) × 1

■外形寸法図 (単位: mm)



※ 本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

チャイム音・楽曲一覧 (デジタルチャイムカードに収録)

デジタルチャイムカードは、工場出荷時に本機に挿入されているCFカードのことで、

	分類	曲名	時間
1	チャイム	ウェストミンスターの鐘	30 秒
2		ウェストミンスターの鐘 (短)	19 秒
3		よろこび	24 秒
4		あおぞら	23 秒
5		ディンドン	18 秒
6		ウェストミンスターの鐘 電子音	31 秒
7		よろこび 電子音	23 秒
8		あおぞら 電子音	22 秒
9		ディンドン 電子音	18 秒
10	楽器	ウェストミンスターの鐘 チューブラベル	31 秒
11		ウェストミンスターの鐘 (短) チューブラベル	19 秒
12		よろこび チューブラベル	22 秒
13		あおぞら チューブラベル	22 秒
14		ディンドン チューブラベル	18 秒
15		チャイム 1 音 チューブラベル	12 秒
16		チャイム 上り 3 音 チューブラベル	18 秒
17		チャイム 下り 3 音 チューブラベル	18 秒
18		アマリリス ピブラフォン	27 秒
19		メロディ ピブラフォン	22 秒
20		よろこび グロックン	20 秒
21	あおぞら グロックン	20 秒	
22	朝向け曲	「パールギェント」より「朝」	1 分 3 秒
23		夜が明けた	1 分 3 秒
24		「四季」より「春」	1 分 3 秒
25	昼向け曲	小さな世界*	3 分 2 秒
26		線路は続くよどこまでも	1 分 4 秒
27		おもちゃの兵隊	1 分 1 秒
28	夕向け曲	夕やけこやけ	1 分 5 秒
29		遠き山に日は落ちて	1 分 30 秒
30		峠の我が家	1 分 4 秒
31	夜向け曲	アニーローリー	1 分 2 秒
32		ほたるの光	3 分 3 秒
33	体操	ラジオ体操第一 (号令入り) *	3 分 13 秒
34	サイン音	ティンクル 1	4 秒
35		ティンクル 2	7 秒
36		ティンクル 3	11 秒
37		ティンクル 4	5 秒
38		フラワーゴブリン 1	4 秒
39		フラワーゴブリン 2	4 秒
40		フラワーゴブリン 3	16 秒
41		ベルズ オーバーチェア	21 秒
42		ベルズ シンパシー	19 秒
43		スカイ イン ザ ピース	19 秒
44		リリィ	14 秒
45		リバー	14 秒
46		グッドラック	13 秒

※ 同梱の CD-ROM には、この楽曲は収録されていません。

<コピーしてお使いください>

■ 週間スケジュールチャート

曜日	パターン番号	パターン名	備考
月曜日 (Mon)			
火曜日 (Tue)			
水曜日 (Wed)			
木曜日 (Thu)			
金曜日 (Fri)			
土曜日 (Sat)			
日曜日 (Sun)			

■ 年間スケジュールチャート

年

日にち	パターン番号	パターン名	備考
月 日			
月 日			
月 日			
月 日			
月 日			
月 日			
月 日			
月 日			
月 日			
月 日			
月 日			
月 日			
月 日			

Memo

Memo

機能ボタン割り当てメモ

各機能ボタンに割り当てた機能をメモしてください。

機能 1	
機能 2	
機能 3	
機能 4	

**JVCケンウッド
カスタマーサポートセンター**

固定電話  0120-2727-87

携帯電話・PHS  0570-010-114

一部のIP電話など 045-450-8950

FAX 045-450-2308

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

ご相談窓口におけるお客様の個人情報は、お問合せへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

ホームページ <http://www3.jvckenwood.com/>

株式会社 JVCケンウッド・公共産業システム

〒 221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12